

平成24年度

飯田市当初予算（案）の概要

長野県飯田市

目 次

平成 24 年度飯田市予算（案）の概要	…	1
平成 24 年度飯田市各会計予算（案）	…	4
一般会計 歳入 主な内容	…	6
一般会計 目的別歳出 主な内容	…	8
一般会計 性質別歳出 主な内容	…	10
市政経営の 5 つの基本方針と平成 24 年度予算の概要	…	12
5 つの基本方針の実現に向けて	…	13
概要補足資料	…	36
当初予算における行財政改革	…	48

平成24年度 飯田市予算（案）の概要

はじめに

1 情勢

わが国の経済は昨年東日本大震災により深刻な打撃を受けましたが復旧・復興の取組みを通じてサプライチェーンの立て直しが図られ、景気は持ち直しに転じました。しかし、夏以降は急速な円高の進行や欧州政府債務危機の顕在化による世界経済の減速が日本経済に大きな影を落としました。当地域の経済や雇用情勢は、こうした先行きの不透明感から、引き続き厳しい状況にあります。また、国、地方においても多額の長期債務を抱え、たいへん厳しい財政状況が続いています。

こうした中で取り組んだ基本構想後期基本計画初年度の平成24年度予算でしたが、市政経営の5つの基本方針に沿って事業の優先度を明確にし、後期基本計画の各施策の目的実現に向け必要な事業の検討を行い編成しました。

2 本年度予算編成の視点と特徴

(1) 「知のネットワーク」による21世紀型戦略的地域づくりに向けて

東日本大震災後からリニア開通前までの15年間を俯瞰したとき、私たちが目指すところは、経済的豊かさと精神的豊かさを兼ね備えた多機能高付加価値都市圏の創出であり、このことは、21世紀型戦略的地域づくり・産業づくりにより進めていく必要があります。

実現のための課題はありますが、これを克服する重要な要素となるのが「学輪IIDA」に代表される「知のネットワークの機能」と捉えています。

リニア時代に向けて「知のネットワーク」がこの地域に根付くためには、また、21世紀型戦略的地域づくり・産業づくりに取り組むには、経済や財政など大変厳しい環境の中にあっても、「人材育成・人材活用」に投資していくことが必要です。そうした視点で予算編成や地育力向上連携システム推進計画等の策定に取組みました。

資料「5つの基本方針における人材育成・人材活用」P36

(2) 東日本大震災を踏まえた災害対策と安心安全な医療の提供

東日本大震災を踏まえた災害対策の取り組み

従来の想定を覆す大災害を踏まえ、災害対策本部機能を持つ本庁舎や地区の災害対応の拠点となる公民館・自治振興センター整備の予算を計上しました。また、文化施設の耐震診断や、緊急対策整備計画に基づき各地区の指定避難所（小学校）の備蓄資機材の充実に取組みます。

資料「災害に強い安心なまちづくりに向けて」P39

安心安全で質の高い医療の提供

飯田市立病院は、飯伊医療圏の中核病院として、他の医療機関との機能分担と相互連携によって住民の健康を守る中心的役割を果たしています。23年度に引き続き、救急救命センター、周産期センターやがん診療体制の拡充など病院機能の充実に図る第三次整備に取り組み、併せて安定した黒字経営に努めます。

資料「飯田市立病院の経営状況について」P40

(3) 各種計画に基づく事業

「地域経済活性化プログラム2012」、「地域健康ケア計画2012」、「環境モデル都市行動計画」、「中山間地域振興計画」や「中心市街地活性化基本計画」など、5つの基本方針及び基本構想後期基本計画の柱となる各計画に基づく事業の予算化を図りました。

資料「地域経済活性化プログラム2012」P42、「地域健康ケア計画2012」P44、「環境モデル都市行動計画」P45、「中山間地域の振興に向けて」P46、「中心市街地活性化基本計画」P47

(4) 持続可能な行財政運営

地方債残高（臨時財政対策債を除く）については、一般会計、特別会計ともに抑制に努めており、24年度は、23年度に比較し、約9億7千万円減少し、約800億5千万円になる予定です。

財政運営目標 28年度末で地方債残高700億円以内

資料「平成24年度当初予算における行財政改革」P48

厳しさの続く経済・雇用情勢を踏まえ、この予算に基づいて計画した事業を早期に実施するとともに、行財政改革を推進し、簡素で効率的な行政の実現にも努めて参りますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

1 予算の総額

一般会計	424億1,900万円	(対前年比 0.0%)
特別会計	451億9,749万4千円	(対前年比 + 3.4%)
合計	876億1,649万4千円	(対前年比 + 1.7%)

2 一般会計歳入歳出のポイント

予算の特徴

- (1) 一般会計総額は、23年度と比較し1千1百万円の減額でほぼ同規模の予算となった。国の緊急経済対策に対応し22年度へ前倒しした6億3千万円を合算した23年度予算(430億6千万円)と比較すると6億4千1百万円(1.5%)の減額となっている。
- (2) 前期基本計画からの継続事業である市立病院第3次整備事業、庁舎整備事業、中心市街地整備事業、天龍峡活性化事業などの大型事業を予算化した。また、東日本大震災を踏まえた災害対策事業を予算計上するとともに、障害者自立支援法に基づく障害者福祉関係経費や第5期介護保険事業計画に基づく繰出金の増など社会保障関係経費の制度変更や自然増への対応を図った。一方、事務事業や補助金等の見直しによる財源の捻出や子どものための手当の制度変更などによる減額要素もあり23年度並の予算規模となった。
- (3) 後期基本計画の初年度にあたり、施策ごとに目的実現に向けて必要な事業を検討するとともに、5つの基本方針に沿って事業の重点化を図った。

歳入予算の特徴

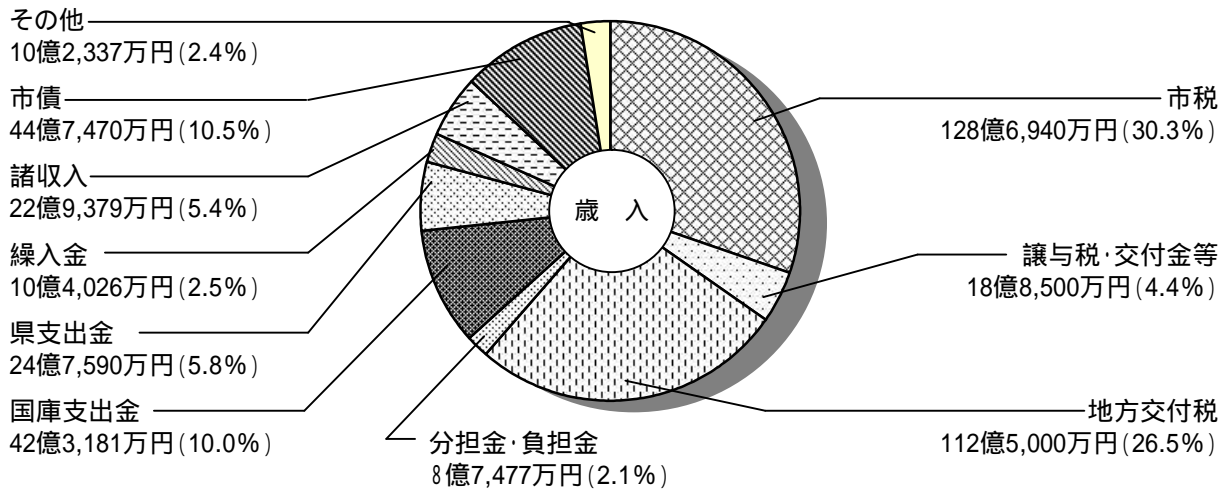
- ・市税：約2億2千万円(1.7%)の減 (個人市民税1億8百万円増、法人市民税7千7百万円減、固定資産税2億5千7百万円減)
- ・地方特例交付金：税制改正(年少扶養控除廃止)の影響で1億4千2百万円(77.6%)の減
- ・地方交付税：市税等の減額の影響等により1億7千万円(1.5%)の増
- ・繰入金：主要4基金の繰入増等により約2億7千6百万円(36.1%)の増
- ・市債：災害対策のための庁舎・公民館の整備により約5億円(12.6%)の増

歳出予算の特徴

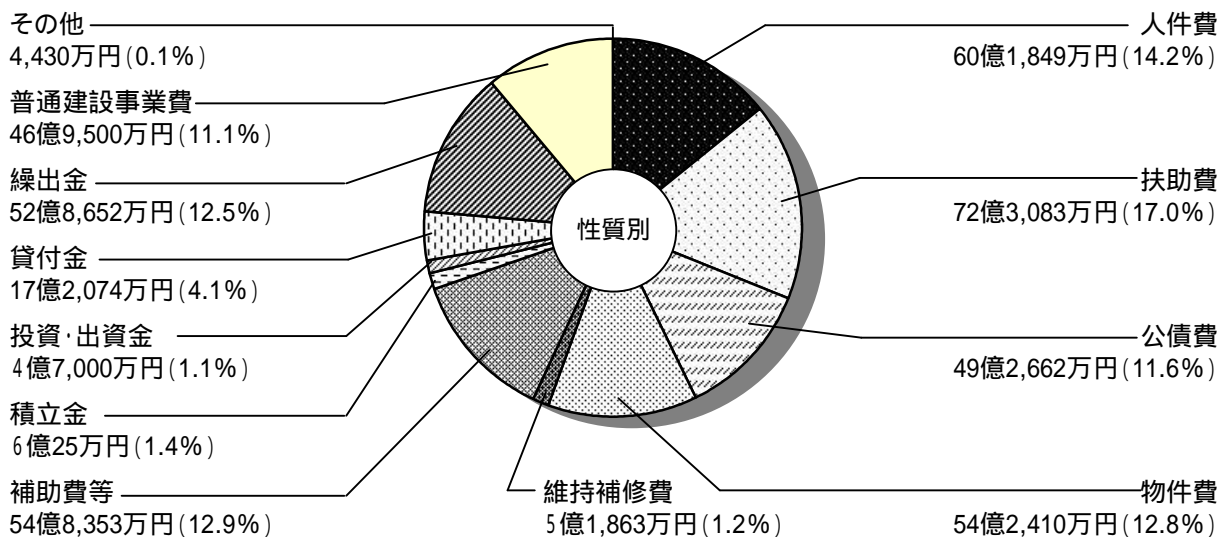
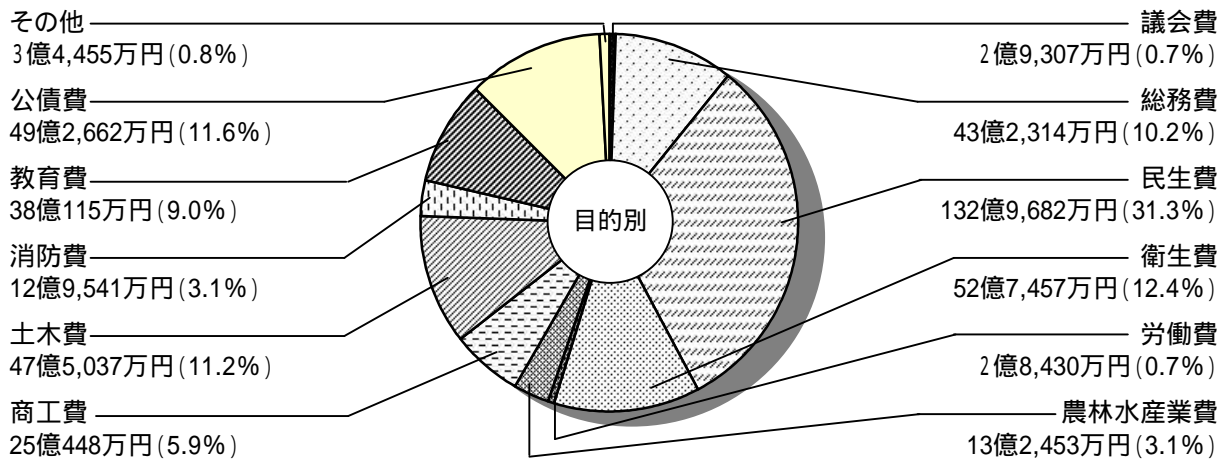
- ・庁舎整備事業の増などにより総務費が増加(10.3%)
- ・緊急的に実施してきた新規高卒者等雇用奨励補助事業の終了により労働費が減額(30.6%)
- ・ふるさと農道整備事業や非補助土地改良事業等の減により農林水産業費が減額(11.5%)
- ・天龍峡活性化事業等の増により商工費が増額(7.6%)

一般会計予算額 【424億1,900万円】

【歳入】



【歳出】



財政課財政係

3 平成24年度 飯田市各会計予算(案)

会 計 名		予 算 額		比 較	
		24年度 (A)	23年度 (B)	(A)-(B) (C)	(C)/(B)
一 般 会 計		42,419,000	42,430,000	11,000	0.0
国民健康保険特別会計	事業勘定	9,943,000	9,698,000	245,000	2.5
	直診勘定	4,900	5,354	454	8.5
後期高齢者医療特別会計		1,143,400	1,102,200	41,200	3.7
介護保険特別会計		9,846,000	9,440,600	405,400	4.3
地方卸売市場事業特別会計		20,300	16,100	4,200	26.1
駐車場事業特別会計		66,000	64,100	1,900	3.0
墓地事業特別会計		16,400	17,000	600	3.5
簡易水道事業特別会計		167,300	171,200	3,900	2.3
下水道事業特別会計		4,365,000	4,722,100	357,100	7.6
介護老人保健施設事業特別会計		648,600	547,400	101,200	18.5
上村デイサービスセンター特別会計		23,700	31,900	8,200	25.7
ケーブルテレビ放送事業特別会計		129,000	125,900	3,100	2.5
病院事業会計		15,533,394	14,648,373	885,021	6.0
水道事業会計		3,290,500	3,136,200	154,300	4.9
特別会計の計		45,197,494	43,726,427	1,471,067	3.4
計		87,616,494	86,156,427	1,460,067	1.7

(単位:千円、%)

主 な 内 容	
	一般
保険給付費 6,665,573 後期高齢者支援金等 1,291,704 介護納付金 544,025 共同事業拠出金 1,021,875 保健事業費 99,485	国保
三穂診療所、上村歯科診療所	
後期高齢者医療広域連合納付金 1,110,942	後高
保険給付費 9,453,510 地域支援事業費 150,733	介護
卸売市場費 15,514	市場
中央、本町、飯田駅、駅西、扇町各駐車場の管理運営 63,420	駐車
霊園の管理運営 9,010 西部霊園整備 3,500	墓地
遠山簡易水道の管理運営 63,105 施設整備 42,920	簡水
公共飯田処理区整備 336,100 松尾浄化管理センター整備 333,390 管渠長寿命化計画策定 36,900 雨水排水事業 33,500	下水
施設管理費 567,038 施設事業費 81,562	老施
総務費 13,809 サービス事業費 9,841	デイ
竜東維持管理費 63,616 遠山郷維持管理費 19,000 公債費 45,044	ケテ
収益的収入 11,804,000 収益的支出 11,766,000 資本的収入 2,686,792 資本的支出 3,767,394 (うち第3次整備事業 1,270,000 医療機器等整備事業 921,200)	病院
収益的収入 1,924,300 収益的支出 1,877,600 資本的収入 525,700 資本的支出 1,412,900 (うち鉛製給水管布設替事業 186,800 緊急連絡管整備事業 200,000 妙琴浄水場更新整備事業 80,000)	水道
	特会
	計

【平成24年度飯田市一般会計 歳入 主要内容と増減内訳】

区 分	予 算 額		(A)の 構成比	増 減	
	24年度(A)	23年度(B)		(A)-(B) (C)	(C)/(B)
1 市 税	12,869,400	13,088,970	30.3	219,570	1.7
2 地 方 譲 与 税	477,000	482,000	1.1	5,000	1.0
3 利 子 割 交 付 金	41,000	46,000	0.1	5,000	10.9
4 配 当 割 交 付 金	20,000	14,000	0.0	6,000	42.9
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,000	6,000	0.0	2,000	33.3
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,178,000	1,188,000	2.8	10,000	0.8
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	104,000	108,000	0.2	4,000	3.7
8 地 方 特 例 交 付 金	41,000	183,000	0.1	142,000	77.6
9 地 方 交 付 税	11,250,000	11,080,000	26.5	170,000	1.5
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20,000	21,000	0.0	1,000	4.8
11 分 担 金 及 び 負 担 金	874,774	913,523	2.1	38,749	4.2
12 使 用 料 及 び 手 数 料	576,987	577,439	1.4	452	0.1
13 国 庫 支 出 金	4,231,813	4,612,810	10.0	380,997	8.3
14 県 支 出 金	2,475,902	2,723,484	5.8	247,582	9.1
15 財 産 収 入	35,382	46,503	0.1	11,121	23.9
16 寄 附 金	11,000	11,000	0.0	0	0.0
17 繰 入 金	1,040,257	764,423	2.5	275,834	36.1
18 繰 越 金	400,000	400,000	0.9	0	0.0
19 諸 収 入	2,293,785	2,190,248	5.4	103,537	4.7
20 市 債	4,474,700	3,973,600	10.5	501,100	12.6
合 計	42,419,000	42,430,000	100.0	11,000	0.0

表示単位未満四捨五入。各項目と合計は一致しない場合がある。

単位:千円

主 内 容	増減(A)-(B)の主な内容	
市民税 5,569,000(個人 4,525,000 法人 1,044,000) 固定資産税 5,710,400 軽自動車税 249,200 市たばこ税 628,000 入湯税 4,000 都市計画税 708,800	個人現年 107,000(2.4%) 法人現年 77,000(6.9%) 固定現年 254,000(4.3%)たばこ 46,000(7.9%)	市税
地方揮発油譲与税 138,000 自動車重量譲与税 339,000	揮発油譲与税 2,000 重量譲与税 7,000	地譲 利子 配当 株式 消費 自取 地特 地交 交通
普通交付税 10,400,000 特別交付税 850,000	普通交付税 120,000 特別交付税 50,000	
農林費分担金 90,080(非補助土地改良 90,000) 民生費負担金 776,495(保育料 695,866 老人措置 56,100)	非補助土地改良事業分担金 25,000 雇用奨励補助金他町村負担金 20,000	分負
住宅使用料 156,921 ごみ処理手数料 140,871 戸籍等手数料 49,769 休日夜間診療所 42,500 道路河川占用料 38,230 斎苑使用料 35,821 体育施設 22,855 文化会館 20,185 公民館 13,425 川本人形美術館 10,012 幼稚園使用料 5,518	建築確認手数料2,780 斎苑使用料 2,685 道路河川占用料 1,330 戸籍等手数料 3,572 ごみ処理手数料 2,586 住宅使用料 2,165 企業人材確保住宅使用料 1,920	使手
負担金 民生費 3,357,698(子どものための手当 1,323,038 障害 774,393 生活保護 539,626 民間保育所 390,048 ひとり親家庭 140,720) 衛生費 22,750(保険基盤安定)	障害者自立支援 107,129 障害児支援 90,099 天龍峡整備 68,260 公営住宅整備 30,845 旧飯田測候所整備 26,775 子どものための手当 563,163 社会資本整備(道路) 80,650 学校太陽光発電 22,800 学校耐震改修 19,834	国庫
補助金 民生費 96,040(障害 46,862 子育て支援 33,774 老人 6,500) 衛生費 22,652(環境保全 11,111 成人保健 7,032) 商工費 93,908(天龍峡 88,166) 土木費 562,739(道路 402,600 住宅 106,550 公園 44,159) 教育費 51,407(文化財 33,425 私立幼稚園 8,800)	障害者自立支援 53,563 障害児支援 45,049 子どものための手当 42,719 新規就農者支援 23,250 子宮頸がん等ワクチン接種 82,096 障害児通所支援 69,763 緊急雇用 64,913 ふるさと雇用 37,781 県議会選挙 24,173 上大瀬木地区整備 18,025 重点分野雇用創造 21,219 林道改良 16,173 市町村合併特例 15,466 みんなで支える里山整備 15,213 発達支援センター委託 12,982	県費
負担金 民生費 1,093,581(障害 372,817 子どものための手当 290,243 民間保育所 195,024) 衛生費 162,125(保険基盤安定)	障害者自立支援 53,563 障害児支援 45,049 子どものための手当 42,719 新規就農者支援 23,250 子宮頸がん等ワクチン接種 82,096 障害児通所支援 69,763 緊急雇用 64,913 ふるさと雇用 37,781 県議会選挙 24,173 上大瀬木地区整備 18,025 重点分野雇用創造 21,219 林道改良 16,173 市町村合併特例 15,466 みんなで支える里山整備 15,213 発達支援センター委託 12,982	財産 寄附
補助金 民生費 566,181(民間保育所 266,172 医療給付 212,749 児童健全育成 34,752 障害 30,979) 衛生費 97,999(母子保健 77,017 環境保全 14,222) 労働費 49,190(雇用対策) 農林費 202,751(林業振興 101,995 農政対策 55,846 国土調査 14,850 農業振興 13,804 農地 10,400)	基金利子 1,267 土地建物貸付 12,397	
委託金 総務費 169,044(県民税 161,000)		
財産貸付料 25,122 基金運用収入 5,070 不動産売却収入 5,061	基金利子 1,267 土地建物貸付 12,397	財産 寄附
ふるさと寄附金 5,000 奨学資金 6,000		
財調 400,000 減債 200,000 公共施設 200,000 庁舎92,212 ふるさと 78,000 雇用創出 25,000 地域活性化交付金活用 22,625 過疎自立促進 5,700 財産区 6,570	財調 170,000 減債 100,000 公共施設 100,000 庁舎 88,412 ふるさと 70,784 定住自立圏 158,200 雇用創出 99,000	繰入 繰越
貸付金元利収入 1,701,696(商工制度資金 1,500,000 生活資金 170,000) 雑入 500,309 受託事業収入 87,280	児童発達支援給付金負担 83,817 分収造林 13,894 体育施設移転補償 35,000	諸入
合併特例債・・・1,664,500 庁舎 497,700 地域振興基金 285,000 病院出資 235,000 道路改良 230,800 公民館耐震整備 134,700 天龍峡整備 107,100 過疎対策事業債・・・148,200 林道 48,800 消防施設 35,900 道路 25,700 公共交通体系 23,700 老人福祉 9,000 義務教育施設 3,300 その他・・・2,662,000 土木 485,200 農林 95,300 教育 75,000 臨時財政対策債 1,960,000	合併特例債 521,900 義務教育施設整備事業債 75,000 ふるさと農道緊急整備事業債 41,200 過疎対策事業債 29,800 公共事業等債 14,700 消防防災施設整備事業債 14,400 地域活性化事業債 13,500 辺地対策事業債 11,300	市債

【平成24年度飯田市一般会計 目的別歳出 主要内容と増減内訳】

区 分	予 算 額		(A)の構成比	増 減	
	24年度 (A)	23年度 (B)		(A)-(B) (C)	(C)/(B)
1 議 会 費	293,065	329,100	0.7	36,035	10.9
2 総 務 費	4,323,141	3,918,441	10.2	404,700	10.3
3 民 生 費	13,296,819	13,380,723	31.3	83,904	0.6
4 衛 生 費	5,274,565	5,361,436	12.4	86,871	1.6
5 労 働 費	284,298	409,666	0.7	125,368	30.6
6 農 林 水 産 業 費	1,324,530	1,496,334	3.1	171,804	11.5
7 商 工 費	2,504,482	2,326,522	5.9	177,960	7.6
8 土 木 費	4,750,370	4,926,837	11.2	176,467	3.6
9 消 防 費	1,295,406	1,237,485	3.1	57,921	4.7
10 教 育 費	3,801,151	3,805,501	9.0	4,350	0.1
11 災 害 復 旧 費	4,300	4,300	0.0	0	0.0
12 公 債 費	4,926,624	4,893,655	11.6	32,969	0.7
13 諸 支 出 金	300,249	300,000	0.7	249	0.1
14 予 備 費	40,000	40,000	0.1	0	0.0
合 計	42,419,000	42,430,000	100.0	11,000	0.0

主 内 容	増 減 の 主 な 内 容	
議会費 293,065	議員共済負担金 34,966	議会
庁舎整備 549,900 退職手当 383,291 リニア推進対策 346,119 総務一般管理 134,230 地域自治支援 104,200 住民情報システム管理 103,086 自治振興センター管理 90,749 市民バス等運行 88,587 広域負担金 72,983 課税事務委託 55,248 ケーブルテレビ特会繰出 45,100 文書管理 43,453 賦課費 39,350 広報番組制作放送委託費 37,991 地域交流センター管理 34,841 市長選挙 34,090	庁舎整備 475,500 退職手当 57,172 リニア推進対策 36,549 市長選挙 34,090 防災行政無線戸別受信設備整備 52,073 オプトーク通信 32,093 住民記録システム改修 26,250 県議会議員選挙 24,173 農業委員会委員選挙 14,846 市民バス等運行 13,004	総務
子どものための手当 1,903,525 障害者福祉 1,719,176 介護保険特会繰出 1,406,477 公立保育所 1,335,944 民間保育所運営 1,335,201 後期高齢者医療関係 1,258,766 生活保護措置 719,502 民間保育所施設整備 487,113 児童扶養手当 403,021 養護老人ホーム措置 320,000 障害者医療費給付 299,631 子ども医療費給付 208,629 障害児通所支援 180,199 児童館・クラブ等 130,579 介護老人保健施設特会繰出 166,000	障害者福祉 185,348 障害児通所支援 180,199 民間保育所運営 53,086 児童扶養手当 15,109 子どものための手当 477,724 特別養護老人ホーム等建設補助 37,958 民間保育所施設整備 31,341	民生
病院事業負担金 1,342,000 病院事業出資金 470,000 国保特会繰出 598,140 広域負担金(焼却場) 545,206 水道事業補助金 389,010 ごみ収集処理 281,063 予防接種 236,882 妊婦健診 113,824 簡水特会繰出 106,130 がん検診 102,360 合併処理浄化槽普及促進 64,721 上村診療所運営費 53,363 最終処分場管理 49,806 おひさまのエネルギー推進 49,269	病院事業負担金 40,899 病院事業出資金 40,000 がん検診 23,102 旧最終処分場管理 9,647 予防接種 155,896 旧最終処分場整備 22,400 水道事業補助金 16,214 合併処理浄化槽普及促進 8,808	衛生
勤労者協調融資 170,000 勤労者福祉センター管理費 44,140 雇用対策 15,758 勤労者共済会補助 11,375 人材誘導 3,823	勤労者福祉センター管理費 3,262 雇用奨励補助(緊急事業) 120,000	労働
農業基盤整備資金償還補助 188,255 林道開設・改良 153,014 非補助土地改良 90,000 市単土地改良 83,880 中山間地域等直接支払 44,701 ふるさと農道 35,960 農作物被害対策 35,632 新規就農者支援 29,277 国土調査 26,227 分収造林 25,807 農業委員会活動推進 22,591 森林整備地域活動支援 21,922 国営造成施設耐震対策 21,060 上大瀬木地区整備 20,200	分収造林 13,894 中山間地域振興プロジェクト 11,839 新規就農者支援 6,915 農作物被害対策 6,546 ふるさと農道 45,740 上大瀬木地区整備 35,350 林道開設・改良 36,380 非補助土地改良 25,000 みんなで支える里山整備 15,259 森林公園トイレ整備 15,000 果樹・野菜等振興 14,466	農林
中小企業金融対策 1,620,400 天龍峡整備(補助) 204,655 企業立地促進補助 79,673 地場産業等振興 43,200 商工会議所活動運営補助 31,157 南信濃観光施設管理 25,439 遠山郷観光戦略プロジェクト 23,000 観光施設管理 15,516 上村観光施設管理 14,945 自転車のまちづくり 14,000	天龍峡整備(補助) 158,192 企業立地促進補助 51,673 遠山郷観光戦略プロジェクト 20,000 南信濃観光施設管理 20,130 上村観光施設管理 11,594 地場産業等振興 9,560 産業用地整備 5,000 商業経営支援 4,922	商工
下水道特会繰出 1,684,700 道路改良(補助) 804,500 道路改良(単独) 278,648 公営住宅整備 228,556 道路維持 440,657 県街路事業地元負担金 120,000 国県関連道路改良 136,479 地域振興住宅整備 96,000 公園整備 113,370 河川改修 64,320 住宅管理 48,230 動物園管理 45,255	道路維持 42,518 公営住宅整備 41,361 県街路事業地元負担金 20,000 道路改良(補助) 112,000 中心市街地(道路) 55,000 中心市街地(河川) 37,000 下水道特会繰出金 32,700 国県関連道路改良 12,942	土木
広域負担金(消防) 909,184 消防団運営 177,476 消防施設整備 98,783 災害対策備蓄 27,270	消防施設整備 35,368 災害対策備蓄 23,866	消防
学校給食 330,064 学校教育補助員等雇用 178,242 公民館耐震整備 174,712 学校教育事業 163,500 学校管理一般経費 154,897 社会体育施設管理 150,725 公民館管理 104,538 学校施設大規模改修 100,000 学校施設改修 90,860 美術博物館管理 85,166 旧飯田測候所整備 59,929 要保護・準要保護児童生徒援助 54,435	公民館耐震整備 174,712 学校施設大規模改修 100,000 旧飯田測候所整備 59,929 公民館・文化会館耐震診断 36,855 私立幼稚園施設整備 116,775 天龍峡テニスコート整備 115,000 学校施設改修(補助) 89,527 学校太陽光 52,000	教育
		災害
長期債元金 4,356,597 長期債利子 568,027 一時借入金利子 2,000	長期債元金 73,488 長期債利子 40,519	公債
地域振興基金 300,000	学術研究振興基金 200	諸支
		予備

【歳出性質別】

	24年度予算額		23年度予算額		増減	
	(A)	構成比	(B)	構成比	(A)-(B) (C)	(C)/(B)
1 人件費	6,018,489	14.2	5,986,937	14.1	31,552	0.5
2 扶助費	7,230,825	17.0	7,242,534	17.1	11,709	0.2
3 公債費	4,926,624	11.6	4,893,655	11.6	32,969	0.7
小計	18,175,938	42.8	18,123,126	42.8	52,812	0.3
4 物件費	5,424,102	12.8	5,457,828	12.9	33,726	0.6
5 維持補修費	518,631	1.2	503,084	1.2	15,547	3.1
6 補助費等	5,483,526	12.9	5,743,920	13.5	260,394	4.5
7 積立金	600,249	1.4	600,335	1.4	86	0.0
8 投資・出資金	470,000	1.1	430,000	1.0	40,000	9.3
9 貸付金	1,720,736	4.1	1,732,063	4.1	11,327	0.7
10 繰出金	5,286,517	12.5	5,281,267	12.4	5,250	0.1
11 投資的経費	4,699,301	11.1	4,518,377	10.6	180,924	4.0
補助	1,974,031	4.7	2,084,029	4.9	109,998	5.3
単独	2,725,270	6.4	2,434,348	5.7	290,922	12.0
普通建設費	4,695,001	11.1	4,514,077	10.6	180,924	4.0
補助	1,974,031	4.7	2,084,029	4.9	109,998	5.3
単独	2,720,970	6.4	2,430,048	5.7	290,922	12.0
災害復旧費	4,300	0.0	4,300	0.0	0	0.0
補助	0	0.0	0	0.0	0	0.0
単独	4,300	0.0	4,300	0.0	0	0.0
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
合計	42,419,000	100.0	42,430,000	100.0	11,000	0.0

単位：千円

主たる増減の内訳	
退職手当 57,172 市町村共済負担金 17,813 議員共済負担金 34,966	人件
障害者支援 263,047 障害児通所支援 180,199 民間保育所運営 53,086 子どものための手当 477,724	扶助
長期債元金 73,488 長期債利子 40,519	公債
	小計
公民館・文化会館耐震診断 36,855 リニア推進対策 36,579 除雪費 35,550 災害対策備蓄 23,866 がん検診 23,101 市長選挙 14,740 中山間地域振興プロジェクト 11,062 航空写真撮影 10,000 企業誘致推進 9,700 市民バス等運行業務 72,761 オフトーク通信 27,093 外国人登録システム改修 26,250 図書分館等蔵書データ化 21,230 里山整備活動支援 11,336 評価替 11,932 県議会議員選挙 9,229	物件
道路 3,050 桐林勤労者福祉センター修繕 2,752 学校給食施設修繕 2,041	維持
市民バス等運行業務 59,678 病院事業負担金 40,899 新規就農者支援 16,510 広域負担金(満蒙開拓平和記念館) 16,957 予防接種 154,452 雇用奨励補助(緊急事業) 120,000 知的障害者施設訓練支援 92,914 水道事業補助金・負担金 17,214	補助
	積立
市立病院出資金	投資
上村振興公社貸付金 8,500 奨学金貸与 1,920	貸付
国保 4,745 後期高齢者医療 12,005 介護保険 43,156 地方卸売市場 100 簡易水道 6,670 下水道 32,700 介護老人保健施設 16,000 上村デイ 8,300	繰出
	投資
	補助
	単独
	普建
天龍峡整備 162,244 民間保育所施設整備 151,766 旧飯田測候所整備 59,500 公営住宅整備 44,375 ポケットパーク整備 9,000 私立幼稚園施設整備 116,775 中心市街地(道路) 112,000 学校施設改修 89,527 社会資本整備(道路) 55,000 学校太陽光発電 52,000 中心市街地(河川) 37,000 上大瀬木地区整備 35,350 林道改良 25,760	補助
庁舎整備 475,500 公民館耐震整備 174,712 学校施設大規模改修 100,000 企業立地促進補助 51,673 耐震性貯水槽整備 20,900 分収造林 13,894 高齢者住宅リフォーム補助 13,000 民間保育所施設整備 183,107 天龍峡テニスコート整備 115,000 防災行政無線受信整備 52,073 ふるさと農道整備 45,740 民間老人福祉施設整備 37,958 非補助土地改良 25,000 旧最終処分場整備 20,200 南信濃観光施設改修 18,000 森林公園トイレ整備 15,000 みんなで支える里山整備 15,259	単独
	災害
	補助
	単独
	予備

市政経営の5つの基本方針と平成24年度予算の概要

(単位：千円)

5つの基本方針・予算額		主要な施策・事業等
<p>経済的自立度を高める多様な産業施策の推進 【施策11～13】</p>		<p>地域経済活性化プログラム2012の推進 新しい時代の地域産業を支える、創る 1. 地域産業育成基盤の整備 2. 強い農業のための基盤づくり 3. 持続可能な森林づくり 4. 飯田型ツーリズムの推進 5. 地域生活インフラとしての商業・ビジネス支援 6. 人材誘導・人材育成 連携して拓く 7. 異産業連携による地域資源の活用・創出 8. 広域連携による取り組み 9. 低炭素化、自然エネルギーの活用 10. 連携・共同・統合による産業集積の創造</p>
平成24年度	3,545,925	
平成23年度	3,637,327	
増減額	91,402	
<p>地育力によるこころ豊かな人づくり 【施策22～29】</p>		<p>3つの基本目標「自立・共育・共生」に基づき教育の取組を推進 小中連携・一貫教育 ・モデル校で実施 ・(新)小中連携一貫教育・小中高大連携を地域から推進 コーディネーターの配置(市公) 地育力向上連携システムの推進 ・小中学生・高校生の体験活動・キャリア教育・ふるさと学習を推進 教育環境の整備 ・(新)小中学校大規模改修、(新)小中学校保健室エアコン設置 文化芸術の振興 ・(新)人形劇のまちづくり推進事業 ・いいだ人形劇フェスタ開催(海外劇団の公演の充実)</p>
平成24年度	2,170,756	
平成23年度	2,309,264	
増減額	138,508	
<p>安心して健やかに暮らせるまちづくり 【施策31～45】</p>		<p>地域健康ケア計画2012の推進 *重点プロジェクト事業の推進 ・健康づくり家庭訪問を全市へ展開 ・(新)高齢者住宅リフォーム助成 ・子ども発達総合支援 モデル園、モデル校での試行と連携体制確立 障害者自立支援法による障害者福祉の充実 第5期介護保険事業計画に基づく事業等への繰出金 市立病院第3次整備事業出資金 災害対策の推進 ・庁舎、公民館の整備・(新)文化会館等の耐震診断 ・災害備蓄資材の緊急整備 公共交通体系の整備 ・(新)砂払滝の沢線、文化会館線、祝沢線 既存ストックの活用 ・橋梁、公園(新)の長寿命化計画の策定</p>
平成24年度	21,556,909	
平成23年度	21,099,666	
増減額	457,243	
<p>自然・環境と調和した「低炭素社会・飯田」づくり 【施策51～57】</p>		<p>環境モデル都市行動計画の推進 おひさまのエネルギー利用推進 ・太陽光発電システム設置補助、ゼロ円太陽光システム補助ほか もりのエネルギー利用推進 ・ペレットストーブの公共施設への導入、個人設置補助ほか 水のエネルギー利用推進 ・(新)市民共同小水力発電事業推進に向けた河川流量調査 ・(新)マイクロ小水力発電機開発の調査研究 環境にやさしい交通社会形成事業 ・自転車市民共同利用システムの運営、電気自動車普及・啓発ほか 省エネルギーの推進 ・LED防犯灯の整備推進ほか</p>
平成24年度	1,149,060	
平成23年度	1,266,442	
増減額	117,382	
<p>多様性に富んだ暮らしと文化を次世代に継承する地域づくり 【施策61～94】</p>		<p>学輪HIDAを基軸とした知のネットワークづくり リニア中央新幹線飯田駅設置に向けて ・(新)リニア推進ロードマップ作成に向けた調査・検討 ・リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金積立 人形劇のまち国際化推進事業 中山間地域振興対策の推進 ・中山間・過疎地域定住促進 ・中山間地域振興プロジェクト事業 ・地域振興住宅の整備 中心市街地活性化対策の推進 ・東和伝馬町線ほか道路整備、中央公園・扇町公園(動物園)整備 地域資源の発見・資産化・保存・継承 ・(新)旧飯田測候所整備活用事業</p>
平成24年度	2,934,602	
平成23年度	3,121,958	
増減額	187,356	

4 5つの基本方針の実現に向けて

(注)予算額欄のカッコ内の数字は、平成23年度予算額です。

I 経済的自立度を高める多様な産業施策の推進

(1) 支え、育む産業基盤づくり【施策:11】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 産業振興のための 人材育成事業	高校生等に対し、進路 選択に関する講演会 や、就職支援セミナーを 開催します。	雇用奨励補助金により、 採用枠の拡大と、採用 後の研修に対し支援を 行いました。(22年度か ら23年度まで)	関係機関と連携し、就 職活動にあたっての心 構えやマナーを身につ ける講演会、セミナーを 開催します。	150	産業振興 支援課
【新規】 県営かんがい排水 事業	小渋川地区の竜東一貫 水路の補修、揚水機場 補修・更新等を行うため 負担金を支出します。	—	詳細設計に基づき、水 路・中央管理施設の補 修を実施するため負担 金を支出します。	4,913	建設管理課
【拡充】 農作物被害対策 事業	農作物への鳥獣被害を 防止するため、各地区 被害対策協議会、猟友 会と連携し対策事業を 実施します。	サル、クマの捕獲報償 金の増額や捕獲従事者 の免許取得、更新費の 支援を行いました。	関係団体との連携と併 せ、地区一丸となった取 り組みの支援や、大学 等との連携により効果的 な対策を検討します。	35,632 (29,086)	農業課
天龍峡再生道路 整備事業	三遠南信自動車道天龍 峡インターチェンジから 天龍峡駅を経てエコバ レー区域を結ぶ道路整 備を進めます。	天龍峡テニスコート周辺 の道路改良などを行い ました。	天龍峡駅周辺の道路改 良などを行い、24年度 で整備を完了します。	120,000 (150,000)	土木課
上大瀬木地区整備 事業	汎用性の高い農地への 転換を図るため、道路 改良、農道整備、水路 整備を集中的に行いま す。	水路を1,087m、農道を 1,405m、道路を321m整 備しました。	水路を220m、農道 330m、道路100mを施工 し、24年度で整備を完 了します。	41,690 (79,250)	土木課
学生等を対象とした UIターン支援事業	大学と地元企業の意見 交換会、都内での就職 面接会により、学生等の UIターン就職を支援し ます。	就職面接会や、大学の 就職指導担当者との情 報交換会を行いました。	これまでの大学とのつな がりをもまえ、東京で就 職面接会や情報交換会 を行います。	500 (4,000)	産業振興 支援課
(財)飯田勤労者 共済会支援事業	勤労者に福利厚生を サービスする(財)飯田 勤労者共済会を支援し ます。	一般財団法人移行に向 けた事業運営を共済会 とともに研究しました。	会員の拡大と共済会の 一般財団法人移行に向 けた準備を支援します。	11,375 (11,539)	産業振興 支援課
勤労者協調融資 事業	勤労者の生活安定を図 るため、低利な生活・教 育資金融資をあっせん します。	生活資金、教育資金の 融資がより利用しやす くなるよう、貸付期間の見 直し、貸付利率の変更 を行いました。	随時見直しを行い、より 利用しやすい融資制度 としていきます。	170,000 (170,000)	産業振興 支援課
住宅手当緊急 特別措置事業	就労意欲はあるものの 離職を余儀なくされた方 のうち、住宅喪失又はそ のおそれのある方に住 宅手当を支給します。	住宅手当を支給し、就 労の支援を行いました。	引き続き、住宅確保及 び就労の支援を行いま す。	12,172 (17,422)	産業振興 支援課
林道改良事業 (補助)	林道の法面保全、安全 施設整備を行います。 御池山線、千遠線、 赤石線、松川入線、 川合線	地元からの要望と現地 調査により危険箇所を 選定し、法面改良を中 心に実施しました。	地域の方に多く利用さ れている路線を中心に 改良を進め、安全を確 保します。	120,400 (152,395)	林務課
中小企業金融 対策事業	中小企業の経営安定支 援のため、必要な資金 を低利で融資あっせん し、保証料の全部又は 一部を補助します。	中小企業の新エネル ギー、省エネルギー対 策のため、融資内容を 変更しました。	随時見直しを行い、より 利用しやすい融資制度 としていきます。	1,620,400 (1,620,400)	金融政策室

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
土地改良区施設耐震対策事業	竜西一貫水路耐震対策として松川、久米川、臼井川の各サイフォンの改修等に負担金を支出します。	松川、久米川サイフォンの耐震化工事に負担金を支出しました。	松川、久米川サイフォンの耐震化工事と、臼井川サイフォンの実施設計に負担金を支出します。	21,060 (15,585)	建設管理課
非補助土地改良事業	農業の生産性を向上させるため、農業振興地域内の農道整備、かんがい排水施設整備、農道舗装などを行います。	22年度は農道29地区、かんがい排水32地区、23年度は農道17地区、かんがい排水15地区を整備しました。	農道整備を16地区、かんがい排水を10地区、農道舗装を1地区で実施します。	80,000 (103,000)	土木課
市単土地改良事業	小規模な農道整備や農業用水路などの補修により、生産基盤・生産条件を改善し、農作業の効率化を図ります。	22年度は道水路整備33地区、補修196カ所、23年度は道水路整備20地区、補修200カ所を整備しました。	道水路整備を22地区、補修を164カ所実施します。	80,180 (74,400)	土木課
農業農村基盤整備事業	農業振興地域内の老朽化した農業用水路を整備し営農の安定化を図ります。	農業用排水路施設を7地区整備しました。	御用水井、思井川井、島田井の農業用排水路施設を整備します。	13,600 (13,600)	土木課
農地保全型簡易基盤整備事業	農業経営者による遊休荒廃農地、排水不良、道が無く農業機械の入れない農地等の整備を補助します。	区画の整理・暗渠排水・樹木の抜根・耕作道の新設29カ所に補助しました。	区画の整理・暗渠排水・樹木の抜根・耕作道の新設を補助します。	2,070 (2,300)	土木課
農地・水保全管理支払交付金事業	遊休農地の増加や用水路等の荒廃を防ぐ地域ぐるみの取り組みを支援します。	共同活動を行っている2地区を支援しました。	共同活動を行う地区を支援します。	700 (700)	土木課

(2) 未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化【施策:12】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】天龍峡活性化事業	「名勝天龍峡整備計画」に基づき遊歩道等の整備を進めます。また、イベントなどでまちなみに賑わいを生み出します。	姑射橋から下流域の遊歩道、公園等を整備しました。	姑射橋から上流域の遊歩道や百年再生館前の広場を整備し、快適で安全に楽しめる環境づくりに取り組みます。	211,276 (57,854)	観光課
【拡充】商業活性化支援事業	一店逸品運動や商店街の環境整備など、商店や商店街の活性化を支援します。	商工会議所の「しあわせ市場配達便」事業や商店街が催すイベントなどを支援しました。	商店街などの自主的な活動を支援するとともに、商業者の連携による買物支援を推進します。	2,400 (1,580)	商業・市街地活性化課
【拡充】飯田の木で家を建てるプロジェクト事業	飯田市産材を使った住宅を建築した方及び工務店を支援します。	建築主、工務店それぞれに10万円を上限として補助します。22年度は8棟の建築に補助しました。	新たに下伊那郡外の方でも支援が受けられる制度とします。	1,165 (1,015)	林務課
【拡充】中山間地域等直接支払事業	中山間地域における集落営農体制づくりと農地の多面的機能維持のため農業者を支援します。	22年度からの第3期協定をふまえ、新たな協定参加者を増やすことに取り組みました。	第3期協定の中間評価を行い、5年後の目標達成に向けた取り組みを行います。	44,701 (43,993)	農業課
市田柿生産体制強化事業	国内外でのブランド販売のため、品質管理体制の強化や生産販売量の拡大を図ります。	苗木や皮むき機などの導入を支援しました。また、生産者を対象に生産動向調査を行いました。	生産基盤の強化のため、中核的生産者や新たな生産者の育成支援、遊休農地の有効活用を行います。	9,058 (9,870)	農業課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
市田柿ブランド推進プロジェクト事業	市田柿のブランド力を高める取り組みを行います。	飲食店と連携した情報発信などによるブランド力の強化や、若年層における消費ニーズなどの調査を行いました。	産地としての情報発信を行うとともに、若年層の消費ニーズ調査をもとに新たな消費者層の開拓に取り組みます。	500 (3,000)	農業課
飯田産業技術大学事業	技術・経営管理講座を通年で開催し、地域内産業を担う技能・技術者を育成します。	地域内製造業を担う技術者、経営者を対象に40講座を開講し、約2,000人の参加がありました。	製造業だけでなく、新農業(6次産業)を対象にしたマーケティングやパッケージデザイン等の講座を開講します。	2,651 (2,850)	工業課
次世代を担う産業人材育成事業	子どもたちに対して産業界と工業高校が連携し、ものづくりの楽しさを感じられる体験学習を実施します。	小学生を対象とした子ども科学教室を4回、スーパーサイエンス事業を2回行いました。	新たに中学、高校生を対象としたものづくり体験実践型カリキュラムを実施します。	802 (862)	工業課
技能技術伝承事業	永く同じ職業に従事し、技能の向上や後継者育成などに尽力した方の褒賞を行います。	功績のあった技能者の褒賞を行いました。また飯田高等職業訓練校の支援を行いました。	引き続き褒賞及び飯田高等職業訓練校の支援を行います。	2,966 (2,966)	産業振興支援課
あぐりチャレンジ農業資金融資事業(旧すてつ農業資金)	低利(無利子)な融資により新規就農や6次産業化に挑戦する意欲的な農業者を支援します。	資金を有効に活用していただくため制度を見直し、新規就農や6次産業化に特化して支援する制度としました。	見直しにより新たに対象となった6次産業化の推進につながるよう、関係者と連携してPRを行います。	20,000 (20,000)	農業課
間伐促進対策事業	間伐拡大と搬出間伐推進を目的とする「森林・林業再生プラン」により森林整備事業者の間伐経費を補助します。	23年度の「森林・林業再生プラン」の策定により、搬出間伐面積が大幅に増加しました。	搬出間伐の増加に伴い、搬出された木材の有効利用を検討します。	6,664 (6,868)	林務課
ものづくり高度人材育成事業	働きながら学ぶ「信州大学大学院飯田コース」を開講し、研究者、技術者の育成を支援します。	2年間の通学により、2企業6名が修士課程を修了しました。	引き続き大学院飯田コースを開講することにより企業の課題を解決する高度な人材を育成します。	3,000 (3,300)	工業課

(3)新しい力による新しい産業づくり【施策:13】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】新規就農者支援事業	新規就農者が定着できるよう、研修中、就農時、就農後の各段階ごとに支援を行います。	各段階ごとの就農者支援のほか、農業研修生住宅の整備に取り組みました。	国の新たな青年新規就農者支援制度を実施します。また、農業研修生住宅を利用した就農支援に取り組みます。	29,277 (22,362)	農業課
【拡充】遠山郷観光戦略プロジェクト事業	遠山郷観光を一体的総合的に推進することにより、情報発信力を強化し、地域経済の活性化を図ります。	上村、南信濃両地区の住民参加による観光戦略計画策定を行うとともに、イメージキャラクターを制定しました。	観光振興を中心的に担う遠山郷観光協会の体制強化を支援するとともに、観光案内看板整備などに取り組みます。	23,000 (3,000)	観光課
【拡充】企業誘致推進事業	誘致活動を推進し、新たな企業立地によって若者がこの地域に帰り職業を選べる環境の整備に取り組みます。	県の東京・名古屋・大阪事務所の情報をもとに、域内外の企業を訪問し、誘致活動を行いました。	首都圏を拠点に企業誘致専門員を配置して、いち早く情報を入手し、誘致活動を行います。	12,804 (4,038)	工業課
【拡充】新産業クラスター事業	新産業分野への参入や、共同開発を目指すプロジェクトを支援します。	航空宇宙、環境分野のプロジェクトが立ち上がり、その活動を支援しました。	航空宇宙、環境分野プロジェクトの支援とともに、健康医療分野の新たなプロジェクトを支援します。	6,500 (5,699)	工業課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
企業立地促進事業	市内に工場や研究機関を新設、増設する企業を支援し、企業誘致を推進します。	市内企業の工場新增設の動きに応じて、立地支援を行いました。	引き続き市内外の設備投資意欲の高い企業に対する工場などの新規立地を支援します。	79,673 (28,000)	工業課
三遠南信連携推進事業	遠州、東三河地域の企業視察、展示会への出席を通じ、企業間の交流、連携を支援します。	新たな基本計画を策定し、航空宇宙産業など5つのプロジェクトに取り組みました。	5つのプロジェクトの推進と、新たに浜松の「次世代環境車社会実験協議会」に参加し、走行実験を実施します。	1,590 (1,850)	工業課
人材誘導事業	地域に必要な人材の誘導、定着を総合的に支援します。	「結いターンキャリアデザイン室」を運営し相談者の対応を行いました。また、夏・冬のキャンペーンも実施しました。	地元高校生へのメルマガ登録推進や、ホームページのよる情報発信などで地域のPRを進めていきます。	3,823 (4,235)	産業振興 支援課
首都圏等交流活動支援事業	首都圏、中京圏等との交流活動を通じて、地域内外の絆を強め人材誘導に取り組みます。	23年度は東京でふるさと会連合会総会を開きました。また、名古屋県人会などとの交流も行いました。	引き続き飯田出身や飯田にゆかりのある方との交流を進め、人材の誘導に努めます。	2,188 (3,779)	産業振興 支援課
農業担い手誘致事業	新・農業人フェアやワーキングホリデーにより就農意欲の高い人材の確保に取り組みます。	新・農業人フェアへのブース出展やワーキングホリデー、短期農業体験プログラムを実施しました。	引き続きワーキングホリデーの実施などにより、就農意欲の高い人材の確保に取り組みます。	1,016 (1,093)	農業課
商業経営支援事業	事業者のスキルアップ講座を開催するとともに、買物弱者等の課題に対応する新たなビジネス展開を支援します。	コミュニティビジネス、環境ビジネス企業セミナーやネットビジネス講座を開催しました。	各種講座を開催し、経営改善や起業の支援を行います。	878 (5,800)	商業・ 市街地 活性課
次世代起業家育成事業	高校生のための商業講座や、小学生の地元産業見学ツアーを実施します。	水引商品の開発、販売実習などに協力しました(長姫高校)。また、夏休みの見学ツアーには40人以上が参加しました。	高校生の商業講座や課題研究への協力を行います。また、今年度も見学ツアーを開催します。	380 (450)	商業・ 市街地 活性課
自転車のまちづくり事業	ツアー・オブ・ジャパン(TOJ)南信州ステージの開催と、自転車を使った観光誘客を行います。	TOJの他、エコライフコーディネーターを招きサイクリングサロン等自転車普及事業を行いました。	23年度のTOJは震災の影響で中止となりましたが、24年度は開催します。	14,000 (14,000)	観光課
エコツーリズム推進事業	地域資源を活用したプログラム作りや、地元ガイドの育成に取り組みます。	南信濃の「梨元でいしやば」に登山案内所を開設し、南アルプス登山の拠点づくりを行いました。	エコツーリズムを進める地域、団体の活動を支援します。また、山岳資源の保全、活用を進めます。	1,966 (5,872)	観光課
ものづくり製品開発等支援事業	製造業の新製品開発に取り組む企業・グループを支援します。	2年間で15件の新製品、新技術創出の支援を行いました。	環境エネルギー、健康医療分野の新技術、新製品開発を重点的に支援します。	4,650 (5,000)	工業課
起業家育成支援事業	起業に向けた講座の開催や、創業関連制度資金の当初1年分の利子助成により、起業家を支援します。	起業家育成実践講座を開催し、ビジネスプランの作成など、起業希望者を支援しました。	引き続き実践講座の開催、創業関連制度資金の利子助成を行います。	1,474 (872)	金融政策室

II 地育力によるこころ豊かな人づくり

(1)義務教育の充実【施策:22】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 小中連携・一貫教育 推進事業	確かな学力、豊かな心、 健やかな身体等「生きる 力」を育む飯田らしい教 育の質的な向上を図り ます。	推進委員会を組織し、 モデル校の選定及び計 画案の検討を行いました。 た。	モデル校による実施及 び実践内容の研究協 議、全校展開に向けた 指導やサポート体制の 充実を図ります。	6,500 (808)	学校教育課
キャリア教育推進 事業	子どもたちの職業観と主 体的に人生を切り拓く 力を育むことを目的に、 小中連携・一貫のキャリ ア教育を実施します。	全中学校で推進すると ともに、モデル校での小 中連携・一貫のキャリア 教育の実践・研究を行 いました。	小学校での展開を進 め、小中連携・一貫した 取り組みへと発展させま す。	1,052 (1,140)	生涯学習・ スポーツ課
【新規】 学校施設大規模 改修事業	老朽化した学校建物の 施設・設備改修を大規 模に実施することによ り、安全性、利便性、衛 生性を確保します。	学校施設耐震化推進事 業を優先して実施してき ました。	丸山、上郷小学校の給 水配管設備を改修しま す。	100,000	学校教育課
【新規】 学校施設維持改修 事業(エアコン設置)	夏季における暑さ対策 として学校の保健室へ エアコンを設置します。	暑さ対策の取り組み調 査や保健室の温度変化 調査を実施しました。	調査の結果を踏まえ、 保健室へのエアコン設 置を3カ年計画で実施 します。	8,000	学校教育課
【拡充】 学校教育補助員等 雇用事業費 (学校図書館司書)	読書環境の整備や児童 生徒の読書活動、学習 活動を支援できるよう学 校図書館司書の未配置 校の解消を行います。	23年度までに13人の図 書館司書を配置しまし た。	小学校に1人増員し、未 配置校の解消を進めま す。	32,321 (30,622)	学校教育課
【拡充】 特別支援教育支援 員配置事業	特別な支援が必要な児 童生徒に対する個々の 指導、支援の充実のた めに職員を配置します。	23年度では24人の特別 支援教育支援員を配置 しました。	支援が必要な児童生徒 のため、2人増員しま す。	38,534 (31,723)	学校教育課
不登校児童生徒 適応指導総合調査 研究事業	不登校児童生徒を支援 する団体と円滑な連携 を図り、多面的で適切な 支援を行います。	不登校対策5つのアク ションを中核とした対策 を行い、不登校児童生 徒の自立を支えました。	長期欠席児童生徒支援 ネットワーク協議会を設 立し、今まで以上に連 携し、支援を充実しま す。	17,071 (17,957)	学校教育課
調理場整備事業	学校給食が安全に、ま た、調理が衛生的に行 われるため、老朽化の 進んだ施設の改修を行 います。	矢高共同調理場の食器 浸漬機、システム洗浄 機等大規模な改修を年 次計画に基づき行いま した。	矢高共同調理場のボイ ラーの更新、南信濃給 食センターの検収室を 増築します。	33,550 (25,000)	学校教育課
体験活動推進事業	子どもたちの生きる力 を育むため、地域の資源 と人に触れるほんもの体 験を学校教育、社会教 育において推進します。	小中学校6校において 農家民泊を伴う体験活 動を行いました。	引き続き小中学校にお ける体験活動の更なる 推進を図ります。	2,290 (2,461)	生涯学習・ スポーツ課

(2)高等教育の充実【施策:23】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
奨学金貸与事業	高校、大学等での修学 が経済的に困難な学生 に、高校生は月額1万 円、大学生等は月額3 万円を貸与します。	22、23年度でそれぞれ 50人に貸与しました。U ターンにより、それぞれ 31人、40人の償還を一 部免除しました。	引き続き民間育英会と 合わせて50人に奨学金 を貸与します。	35,467 (37,147)	学校教育課

(3)家庭教育の充実【施策:24】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
家庭教育推進事業	小学校各学年1クラスを対象に生活アンケートを実施し、基本的な生活習慣の習得度を把握します。	朝起き、朝食、排便、身支度、あいさつに関する設問から基本的な生活習慣の習得状況を把握してきました。	引き続き基本的な生活習慣の習得度を把握し、生活習慣向上に活用します。	260 (279)	市民館
はじめまして絵本事業	本に親しむきっかけとして、絵本の配布、読み聞かせを行い、ことばと心を育てる大切さを伝えます。	乳児7カ月相談時の絵本配布と、2歳児相談時に読み聞かせを行いました。	引き続き乳児7カ月相談時の絵本配布と、2歳児相談時に読み聞かせを行います。	770 (770)	中央図書館

(4)共に歩む社会づくりの推進【施策:25】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。	第5次男女共同参画計画策定に向けて、23年度は市民意識調査等を実施し実態把握と課題の抽出を行いました。	第5次男女共同参画計画の策定を行い、引き続き男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めます。	2,383 (2,583)	男女共同参画課
多文化共生社会推進事業	多文化共生社会推進基本方針・推進計画に基づき、関係団体等と連携し多文化共生事業を実施します。	多文化共生社会推進計画を策定しました。23年度は「外国人集住都市会議いいだ2011」を開催しました。	関係団体等と連携し多文化共生事業を行うとともに、「外国人集住都市会議東京2012」を開催します。	4,881 (5,722)	男女共同参画課
人権平和・多文化学習交流推進事業	市内在住の外国籍の方々への支援を通じて相互理解を深め、人権・平和の意識向上を目指します。	交流広場「わいわいサロン」の開設や、文化庁の委託を受けた日本語ボランティア養成講座等を開催しました。	引き続き「わいわいサロン」の開催等、多文化交流の機会を提供し相互理解を図ります。	173 (186)	市民館

(5)スポーツの振興【施策:26】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
生涯スポーツ推進事業	市民が日常的にスポーツを楽しめる環境を作り、スポーツ人口の拡大を目指します。	スポーツ推進委員協議会、体育協会とともに指導者育成を進め、新たな指導者組織を立ち上げました。	「ニュースポーツ」普及と指導者育成をさらに進めます。	1,426 (1,534)	生涯学習・スポーツ課

(6)文化芸術の振興【施策:27】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 人形劇のまちづくり推進事業	人形劇のまちづくりを推進する新たな仕組みづくりを進めます。	—	「(仮)人形劇のまち運営協議会」開催及び「(仮)人形劇センター」設立支援と人形劇資料の調査活用を進めます。	2,940	文化会館
【拡充】 いいだ人形劇フェスタ開催事業	「イマココダケ劇場」をテーマに、市民が人形劇を「みる、演じる、ささえる」祭典として開催します。	国内・海外の約240劇団、延べ40,000人を超える方が参加し、2,000人を超える市民がボランティアとして支えました。	人形劇を楽しめる多彩な公演や企画を実施します。特に海外劇団の公演を充実します。	23,000 (19,000)	文化会館
オーケストラと友に音楽祭開催事業	市民と名古屋フィルハーモニー交響楽団の共同による音楽祭を開催します。	地域内での多彩な演奏会と、子どもから大人までの音楽愛好家がプロから直接学べるクリニックを行いました。	「弦楽器初心者のためのオーケストラコース」を新設し、市民がプロから学べる機会を充実します。	11,000 (11,000)	文化会館
人形劇創造支援事業	市民が人形劇をつくり、演じることを楽しみながら、学び、交流できる創造活動を支援します。	小中学校の先生を対象とした研修会・相談室、制作から上演までを総合的に学ぶ連続講座等を開催しました。	新たな年齢層や外国人を対象とした人形劇制作活動、人形アニメーション制作活動を支援します。	4,354 (5,078)	文化会館

(7)学習交流活動の推進【施策:28】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 社会教育指導員 設置事業	社会教育指導員を設置し、生涯学習、社会教育活動を行う方たちを支援します。	子育て支援、多文化共生、多様な主体との連携を目的とする事業を展開しました。	「知のネットワーク形成コーディネータ」を設置し、小中連携・一貫教育と小中高大連携を支援します。	3,894 (1,205)	市公民館
地域の乳幼児親子 学習交流支援事業	親同士の交流から悩みが相談でき、学習を通じて子育ての情報や知識を得られる活動を支援をします。	各地区で保健師と連携した乳幼児学級を開催しました。	引き続き乳幼児学級を開催し、育児の悩みの解消と、母親同士の交流、仲間づくりを支援します。	1,631 (1,805)	市公民館
地域の学齢期親子 学習交流支援事業	各地区で学齢期の子を持つ親同士が交流し、子育ての情報や知識を得るための支援をします。	各地区で学校やPTAと連携して講座等を開催しました。	引き続き学齢期の子育ての課題に対応した講座等を開催して家庭教育の充実を図ります。	860 (920)	市公民館
地域の人権平和・ 多文化学習交流 支援事業	住民相互の文化の違いや多様性を理解し、人権・平和の意識を高める学習や交流を各地区で展開します。	国籍等にかかわらず相互理解を図るための人権学習や交流会を各地区で開催しました。	引き続き学習と交流を深めながら人権や平和の意識を育みます。	290 (311)	市公民館
地域の芸術文化 学習交流支援事業	各地区での芸術・文化を学び体験し交流を深める活動を支援をします。	各地区でふるさとコンサートなど文化芸術にふれる機会を提供しました。	引き続き身近な地域で芸術・文化にふれる機会を提供します。	708 (407)	市公民館
地域の多様な学習 交流支援事業	各地区の特色を活かした多様な学習交流を支援します。	工作教室、史跡めぐり、ふるさと学習会等各地区の特色を活かした学習交流を支援しました。	引き続き各地区の特色を活かした取り組みを支援します。	3,192 (3,416)	市公民館
郷土(地区)を学ぶ 活動支援事業	地区の素材に学び、交流を深める機会を通し、住んでいる地区に愛着を持てる意識を育てます。	地区への愛着と誇りが持てるような郷土学習を展開しました。	引き続き地区の歴史や資源に学ぶ機会を提供します。	801 (1,131)	市公民館
地域の健康学習 交流支援事業	各地区で健康をテーマにした学習と、あわせて仲間づくりの支援をします。	保健師と連携し、健康をテーマにした学習や交流の機会を提供しました。	引き続き健康をテーマにした取り組みを展開します。	455 (432)	市公民館
地域の環境学習 交流支援事業	地域の身近な自然とのふれあいを通じ、住民同士の交流を深め、環境保全や改善に取り組む活動を支援をします。	各地区で自然や環境問題を実践的に学ぶ活動を支援しました。	引き続き各地区の特色ある環境を活かした学習活動を支援します。	427 (528)	市公民館
市民の学習交流 推進事業	飯田市をステージに多様な分野の学びと交流の機会を提供し、市民の主体的な学習意欲を育みます。	飯田市全体を対象とした学びと交流の機会を提供しました。	引き続き市全体を対象に歴史や文化・風土をはじめ、福祉や防災など多様な分野の学習機会を提供します。	4,017 (4,364)	市公民館
図書分館等蔵書 検索システム整備 事業	図書館の分館と美術博物館、歴史研究所の蔵書が一括検索できるようにします。	図書館の16分館と美術博物館、歴史研究所の蔵書のデータ化を行いました。	蔵書検索システムを拡充し、図書分館の通信網の整備をします。	1,344 (21,230)	中央図書館
郷土資料保存事業	郷土資料をデジタル化・マイクロ化し、保存と活用を図ります。	地域新聞及び地域雑誌のデジタル化・マイクロ化を進めました。	劣化の激しい資料のデジタル化・マイクロ化を進めます。	3,539 (7,965)	中央図書館

(8)ふるさと意識の醸成【施策:29】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
新プラネタリウム運営事業	天文や地域の学習のための番組を、子どもから大人まで幅広くご覧いただけるよう、上映します。	22年度にデジタルプラネタリウムへ更新しました。また、平日の投影時間を増やしました。	遠山郷を紹介したオリジナル番組を制作します。	14,211 (14,136)	美術博物館
地育力向上連携システム推進事業	「人材のサイクル」構築に向けて、行政と市民が協働して人材を育む連携システムを推進します。	体験、キャリア教育を中心に地育力を活用した事業を行うとともに、推進計画の見直しを行いました。	後期アクションプログラムに基づき、小中高生を主な対象とした地育力の向上を図る取り組みを推進します。	2,451 (2,830)	生涯学習・スポーツ課
美術博物館展示公開事業(美術)	美術部門の資料収集や調査研究の成果を展覧会を通して市民の皆さんにご覧いただけます。	23年度は菱田春草没後百年記念特別展「春草晩年の追及」をはじめとした展覧会を開催しました。	寄贈記念特別展「滝沢具幸」をはじめとした展覧会を開催します。	7,266 (9,478)	美術博物館
美術博物館展示公開事業(文化史)	人文部門の資料収集や調査研究の成果を展覧会を通して市民の皆さんにご覧いただけます。	23年度は三遠南信交流展「黄金の世紀」をはじめとした展覧会を開催しました。	柳田國男没後50年記念企画展「民俗の宝庫<三遠南信>の発見」をはじめとした展覧会を開催します。	7,958 (9,594)	美術博物館
美術博物館展示公開事業(自然史)	自然部門の資料収集や調査研究の成果を展覧会を通して市民の皆さんにご覧いただけます。	23年度は企画展「御池山隕石クレーター」を開催しました。	特別展「大恐竜展 スピノサウルスの謎」を開催します。	8,198 (5,059)	美術博物館
藤本四八写真文化事業	飯田出身の写真家藤本四八の顕彰、ならびに写真文化の向上を図ります。	22年度は第7回授賞式、受賞作品展を開催し、23年度は第8回の募集と審査を行いました。	今回から授賞式を東京から飯田へ移し、受賞作品飯田展開催中に受賞者トークショーなどを行います。	2,675 (1,043)	美術博物館

III 安心して健やかに暮らせるまちづくり

(1)心と体の健康づくり【施策:31】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 がん検診事業	胃、大腸、乳房、子宮、肺がんの早期発見のため、がん検診の受診促進を行います。	がん検診申込書を各戸へ配布し、受診率向上のための普及啓発と受診促進を行いました。	まちづくり委員会など地域の皆さんと一緒に普及啓発、受診促進を行います。	102,360 (79,258)	保健課
【拡充】 健康づくり家庭訪問事業	健康づくりのための家庭訪問を実施します。	モデル的に橋北地区の全家庭を訪問し、健康づくりの推進に努めました。	生活環境が変化する時期にあたる62歳を対象に、全地区で保健師が家庭訪問を行います。	1,763 (1,694)	保健課
食育推進事業	食育推進計画の実践として、関係団体と連携し、乳幼児から高齢者までライフステージに応じた食育を推進します。	主に子どもを対象とした食育教室を開催しました。また、食育協力店と連携した啓発を行いました。	朝食の欠食率減少に向け、様々な団体と連携して、子どもと親を対象とした食育啓発に取り組みます。	2,585 (2,833)	保健課
妊婦健診事業	妊婦健診の受診票を配布し、費用の一部を助成します。	23年度は、新たにクラミジア検査とヒト白血球ウイルス-1型抗体検査を助成の対象としました。	母体、胎児の安全が確保できるよう、引き続き、健診費用の一部を助成します。	113,824 (114,149)	保健課
予防接種事業	法定の予防接種とともに、法定外(子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌)の予防接種を全額公費で助成します。	法定外(3ワクチン)の予防接種については、飯田医師会などと連携し、早期に体制を整えました。	法定の予防接種とともに、法定外(3ワクチン)の予防接種についても、引き続き、全額公費で助成します。	236,882 (392,778)	保健課

(2)医療の充実【施策:32】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
病院事業会計出資金	第3次整備事業(救急、産科、がん診療などの施設整備)に対し、出資を行います。	安心・安全で質の高い医療を提供するための第3次整備の準備を行いました。	当地区の中核病院としての機能と役割を果たすため、25年度の完成に向けて計画的に事業を進行します。	470,000 (430,000)	市立病院 経営企画課 保健課
直営診療所運営事業	休日夜間急患診療所と上村診療所を運営します。	上村診療所の受診者の増加に伴い、診療体制の充実を図るため、医療機器の整備を行いました。	受診者の増加をふまえて、診療体制の充実を図るため、上村診療所の患者輸送車を更新します。	102,068 (101,262)	保健課

(3)共に支えあう地域福祉の推進【施策:33】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 地域福祉計画策定事業	地域福祉活動を支援しつつ、地域の課題に応じた活動を集約した地域福祉計画を策定します。	各地区の災害時助け合いマップの整備を推進することによって、区内の要援護者が把握されました。	要援護者の日常の困り事などを把握するため安心コール・見守り訪問を推進します。	1,100 (200)	福祉課
【拡充】 有償移送サービス事業	公共交通機関を利用できない方に対する地区の取り組みを支援します。	ボランティアによる移送サービスを実施している地区に対し、車両に係る経費などを支援しました。	新たに座光寺地区で行う有償移送サービスを支援します。	3,142 (1,997)	福祉課
社会福祉協議会の活動支援	地域福祉の向上のため社会福祉協議会が実施する活動を支援します。 ・福祉教育推進事業 ・小地域福祉活動事業	福祉教育実践校、出前福祉講座などの福祉教育、ふれあいサロンなどの地域での取り組みを支援しました。	引き続き、学校での福祉教育を推進します。また、地域が取り組みやすい各種事業を支援します。	3,556 (4,142)	福祉課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
飯田広域シルバー人材センター運営補助事業	飯田広域シルバー人材センターの運営を支援し、高齢者の積極的な社会参加を推進します。	構成町村と協力し、安定した事業ができるよう運営を補助しました。	安定した事業運営ができるよう、引き続き、支援を行います。	16,500 (16,500)	介護高齢課
高齢者クラブ育成支援事業	高齢者が元気にいきいき暮らせるよう、高齢者クラブの活動を支援します。	組織や活動内容などを見直し、高齢者クラブ活性化の検討を行いました。	高齢者クラブ連合会の組織を見直し、役員の負担軽減を図ることで、地域クラブの連合会加盟を促進します。	5,999 (6,572)	介護高齢課

(4) 障害者福祉の推進【施策:34】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 障害児通所支援事業	児童発達支援、放課後等デイサービスなどの通所サービスの給付費を給付します。	—	障害児の通所サービスの実施主体を県から市町村へ移管することにより、身近な地域での支援を充実します。	180,199	福祉課
【拡充】 障害者自立支援介護給付事業	障害の程度に応じて、障害者自立支援法で規定する介護給付サービス費を給付します。	22年度は低所得者の利用者負担を無料化し、23年度はケアホーム家賃助成、同行援護サービスを拡充しました。	機能や目的に応じて整備された各種サービスの利用の増加に対し、適切に介護給付サービス費を給付します。	1,061,574 (587,872)	福祉課
【拡充】 自立支援訓練等給付事業	障害の程度に応じて、障害者自立支援法で規定する訓練等給付サービス費を給付します。	22年度は低所得者の利用者負担を無料化し、23年度はグループホーム家賃助成を拡充しました。	機能や目的に応じて整備された各種サービスの利用の増加に対し、適切に訓練等給付サービス費を給付します。	323,722 (194,494)	福祉課
【拡充】 地域生活支援給付事業	障害の程度や適性に応じ、自立した生活を送るためのサービス給付費を給付します。	移動支援、地域活動支援センターの利用などを支援しました。	施設の新設などによる利用者の増加に対応した障害福祉サービス費を給付します。	93,208 (87,370)	福祉課
障害者居宅生活支援事業	在宅での障害者の自立した生活と、介護している家族の方の負担を軽減する支援を行います。	タイムケア、訪問理美容、布団乾燥、介護者の入浴料補助などを行いました。	引き続き、障害者の自立した在宅生活と、家族の方の負担軽減のための支援を行います。	11,599 (12,785)	福祉課
障害者の日常生活支援事業	障害者の日常生活における不便さの解消や、社会参加のための支援を行います。	タクシー利用料金助成、重度心身障害児通園費等助成、住宅改良事業、余暇活動支援事業などを行いました。	引き続き、障害者の日常生活における不便さの解消や、社会参加のための支援を行います。	21,981 (24,051)	福祉課
自立支援補装具給付事業	障害者の補装具の購入又は修理の費用の一部を給付します。	22年度は、低所得者の利用者負担を無料化しました。	補装具の高額障害福祉サービス費の合算など国の制度変更に対応し、障害福祉サービス費を給付します。	34,650 (35,580)	福祉課
障害者日常生活用具給付事業	在宅の重度障害者等に対し、日常生活の不便な面を補うための用具の購入費用の一部を給付します。	特殊寝台、入浴補助用具、電気式痰吸引機、ストマ装具などを対象として給付しました。	引き続き、日常生活用具の購入費用の一部を給付します。	21,520 (21,100)	福祉課

(5) 高齢者福祉の推進【施策:35】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 高齢者住宅リフォーム助成事業	高齢者の生活にあわせて住宅リフォームの工事費を一部助成します。	自宅での転倒事故などで介護状態となることを防ぐための有効な事業を検討しました。	介護認定を受けていない65歳以上の方が居住する住宅で、工事費の30%(上限10万円)を補助します。	13,100	介護高齢課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
宅幼老所整備事業	NPO法人が宅幼老所を開設するための改修費用を補助します。	宅幼老所未整備地区の解消を進めました。	住み慣れた地域において、家庭的な雰囲気の中で介護などのサービスが受けられるよう整備を進めます。	7,500 (7,500)	介護高齢課
南信濃福祉の里整備事業	南信濃デイサービスセンター、特養遠山荘、南信濃高齢者共同住宅の機能を維持し、福祉の向上につなげます。	22年度は特養遠山荘のスプリンクラー、23年度は南信濃デイサービスセンターの渡廊下屋根などを整備しました。	特養遠山荘のナースコールシステムと南信濃高齢者共同住宅の屋外階段屋根を整備します。	15,500 (13,500)	介護高齢課
介護保険利用者負担軽減事業	低所得、生活困難な方に対し、介護保険サービス利用時の自己負担額を軽減します。	市内の全施設で軽減事業が受けられるよう、社会福祉法人の利用登録を推進しました。	引き続き、低所得、生活困難な方に対し介護保険サービス利用時の負担軽減を行います。	6,205 (6,032)	介護高齢課
認知症対策連携強化事業	認知症疾患医療センター（飯田病院）と連携し、援助・巡回相談を行う認知症地域支援推進員を配置します。	認知症介護の専門的な助言や、医師の紹介などの支援を行いました。また、若年性認知症の実態調査を行いました。	引き続き、認知症介護者の直接的な支援を行うとともに、専門の機関に従事する職員の研修を行います。	6,500 (6,500)	介護高齢課
認知症高齢者在宅支援事業	介護保険の支給限度額内で在宅生活を維持できない方に対し、ヘルパー派遣や通所介護を支援します。	ケアプランの内容確認と調整を行い、サービスの適切な提供に努めました。	介護者の負担を軽減し、在宅での生活を継続できるよう、引き続き、支援します。	3,032 (2,956)	介護高齢課
生きがいデイサービス事業	日常動作訓練や趣味、レクリエーションなどで高齢者の閉じこもりを防止します。	各地域の包括支援センターとの連携により対象の方を把握し、事業の利用を促進しました。	受託事業者、会場施設の確保を図るとともに、引き続き、利用者の増加を図ります。	13,690 (16,403)	介護高齢課
介護者支援のための相談事業	高齢者、障害者の介護をしている家族の不安や悩みごとを受け付ける相談員を配置します。	基幹包括支援センターに相談員（保健師）を配置し、介護者を支援しました。	介護者の介護負担が少しでも軽減できるよう、引き続き、相談事業を実施します。	2,550 (2,550)	介護高齢課

(6)生活困難者の自立及び支援【施策:36】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
ひとり親家庭高等技能訓練促進事業	母子家庭の母親が就職しやすくなるよう資格取得を支援します。	介護福祉士、看護師、准看護師の資格取得を支援しました。	母子家庭の自立支援のため、制度を広報し、啓発を行います。また、引き続き、資格取得を支援します。	3,459 (5,997)	子育て支援課
児童扶養手当給付事業	ひとり親の家庭に児童扶養手当を支給します。	世帯の所得の状況により、1カ月当たり9,810円から41,550円までの児童扶養手当を支給しました。	対象者へ制度の広報を行います。	403,201 (388,092)	子育て支援課
公営住宅整備事業(二ツ山)	老朽化が進む二ツ山市営住宅35棟140戸を、30年度完了を目指して計画的に整備します。	22年度に8棟32戸、23年度は4棟16戸を整備しました。	引き続き6棟24戸の建設に着手します。	188,400 (173,925)	地域計画課
公営住宅整備事業(ストック活用)	市内に876戸ある公営住宅を計画的に改修します。また、老朽化した公営住宅の解体を行います。	22年度は北の原市営住宅地上デジタル放送対応工事、23年度は長野原市営住宅浴室整備実設計を行いました。	長野原市営住宅32戸の浴室整備を行います。また耐用年数が過ぎた公営住宅の解体をします。	35,340 (8,450)	地域計画課

(7)子どもを産み育てやすい環境の充実【施策:37】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 子ども発達総合支援事業	発達に遅れや偏りのある子どもを早期に発見・支援するため、個別の計画を作成し、支援の充実を図ります。	三重県小児心療センターあすなろ学園が開発した発達チェックの研究を行いました。	幼保小の連携による支援を行うために、モデル園・モデル校を設定して取り組みます。	11,461 (11,118)	子育て支援課
【拡充】 障害児保育事業	民間保育所の児童が特別な支援を必要とする場合、配置する保育士の人件費分を補助します。	22年度は6園、23年度は7園への補助を行いました。	引き続き、必要な保育士を確保できるよう支援します。発達支援プログラムを通じ、人材の育成にも力を入れます。	20,790 (17,820)	子育て支援課
【拡充】 公立保育所施設整備事業	公立保育所の児童が安心して快適に生活するために園舎や遊具を整備します。	22年度は上久堅保育園ほか3園の耐震改修を、23年度は龍江保育園と上郷南保育園の未満児室の改修を行いました。	通常の園舎改修のほか、全園の未満児室の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼って安全性を確保します。	24,700 (20,700)	子育て支援課
【拡充】 病児・病後児保育事業	児童が病気により通園できない場合に、病院に併設した保育施設で保育します。	22年4月に健和会病院に開所しました。また、22年10月から下伊那郡内の児童も利用できるようになりました。	利用者の増加に伴い、保育士を2人から最大で3人に増員します。	21,327 (19,052)	子育て支援課
結婚支援アドバイザー設置事業	結婚相談や出会いの場の提供によって、パートナーづくりの支援を行います。	結婚相談窓口を常設するとともに、地域の方と一緒に出会いの場事業を開催しました。	セミナー型や年齢別少人数制など、細やかなニーズに応え、効果的な事業を展開します。	3,506 (3,475)	福祉課
保育所保育料の軽減事業	子育て世帯の負担を軽減するため、国の基準保育料から約30%減額した保育料とします。	22年度は30.1%、23年度は30.4%の軽減を行っています。	引き続き、保護者の負担の軽減するため保育料を減額します。	軽減見込 300,000 (300,000)	子育て支援課
子どものための手当給付事業	中学校修了までの子どもを扶養する保護者等に対し子どものための手当てを支給します。	国の制度に基づき、手当を給付しました。	3歳未満15千円、3歳から小学生の1子・2子と中学生10千円、3歳から小学生の3子以降の子15千円を給付します。	1,903,525 (2,381,249)	子育て支援課
民間保育所施設整備事業	民間保育所の児童が安心して快適に生活するための施設整備を支援します。	22年度は時又保育園ほか2園、23年度は慈光保育園ほか2園と慈光松尾保育園の民営化に伴う整備を行いました。	慈光松尾保育園の園舎改築及び明星保育園の大規模改修を支援します。	487,113 (518,454)	子育て支援課
養育支援事業	特別な支援を必要とする児童と家庭に対し、専門職による相談、訪問などの育児援助を行います。	22年度は、家庭児童支援システム導入しました。また、23年度は、子育て短期支援(預かり事業)を始めました。	児童虐待などの増加に対応するための体制づくりを進めます。	9,001 (9,106)	子育て支援課
次世代育成支援行動計画推進事業	次世代育成支援行動計画(新すくすくプラン)を推進します。また、子育てで子育てモデル事業を実施します。	22年度は「子育てナビ」を発刊し、23年度は「冒険遊び場」による体験型の外遊びの研究をしました。	鼎地区での「冒険遊び場」を支援をします。また、新しい子育て支援のモデルづくりを検討します。	5,034 (8,385)	子育て支援課
子育て家庭優待サポート事業	18歳までの子どもを持つ家庭の買い物などを支援し、子育てを応援します。	22年度から事業を始め、カードの発行と、チラシ、地域情報誌などにより協賛店舗の広告宣伝を行いました。	引き続き、協賛店舗の広告宣伝を行います。また、協賛店舗の拡大に努めます。	990 (990)	子育て支援課
つどいの広場事業	市内9カ所につどいの広場を開設し、親子の交流、子育て相談、情報発信などを行います。	22年度は飯田女子短期大学内に「わいわいひろば」を、23年度は山本公民館に「おでかけポトフ」を開設しました。	引き続き、つどいの広場の開設と充実に取り組みます。	33,943 (39,673)	子育て支援課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
私立幼稚園就園奨励費補助金	一律料金である幼稚園保育料を、保護者の所得に応じた負担に軽減するため私立幼稚園に補助金を交付します。	同時入所の2子・3子についても、保育所保育料の減額と同様に半額・無料となるよう補助しました。	引き続き、保育所保育料の減額と同様となるように補助金を交付します。	41,745 (40,550)	子育て支援課
児童館・センター・児童クラブ運営事業	放課後留守家庭の児童が安心して過ごせるよう、児童館・センター、児童クラブを設置します。	運営のための職員の配置、環境整備のための施設改修等を行いました。	児童数が増えている伊賀良児童クラブの職員を増員します。また、引き続き施設の改修を行います。	122,115 (116,943)	学校教育課

(8)災害対策の推進【施策:41】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 公民館建設・耐震化事業	耐震化が必要となっている公民館・自治振興センターを対象に、計画的な整備を進めます。	S56年の建築基準法改正前に建設した公民館・自治振興センターの耐震診断を行いました。	千代公民館、下久堅公民館建設の設計業務等を行います。	174,712	生涯学習・スポーツ課 地域づくり・庶務課
庁舎整備事業	新庁舎の建設と現庁舎の耐震改修により、防災拠点機能の確保と、市民サービスの充実を図ります。	22年度に庁舎整備の基本計画を策定し、基本設計を進め、23年度より新庁舎の実施設計に着手しました。	新庁舎及び現庁舎改修の実施設計を進め、新庁舎の建設工事に着手するとともに、周辺道路の整備を行います。	549,900 (74,400)	庁舎整備推進室
【新規】 公民館改修事業 (耐震診断)	飯田市公民館、鼎公民館の耐震診断を行います。	—	飯田市公民館及び鼎公民館の耐震診断を行います。	21,945	市公民館
【新規】 文化会館等管理 運営事業 (耐震診断)	文化会館の耐震診断を行います。	—	文化会館を安心して利用していただくために、建物の耐震診断を行います。	14,910	文化会館
【新規】 児童クラブ設置 運営事業(耐震化)	旧松尾児童センターを松尾第3児童クラブに改装するための耐震改修を行います。	旧松尾城集会所を借用し松尾第3児童クラブを開設しました。	旧松尾児童センターの耐震診断、施設改修実施設計を行います。	3,506	学校教育課
【拡充】 災害対策備蓄事業	災害に備え、防災倉庫の整備と備蓄資機材の充実を進めます。	23年度は東日本大震災を受け、緊急整備として防災備蓄倉庫を指定避難所である市内小中学校に整備しました。	災害対策緊急整備計画に基づき、指定避難所である小学校の資機材を整備します。	27,270 (3,404)	危機管理・交通安全対策室
消防体制強化整備事業	第10次消防力整備計画に基づき、耐震性防火貯水槽の整備を進めます。	22年度に耐震性防火貯水槽100t槽を1基(松尾新井)、40t槽を2基(鼎切石、山本)整備しました。	耐震性防火貯水槽60t槽を1基(山本)、40t槽を2基(上村、南信濃)整備します。	20,900	危機管理・交通安全対策室
消防体制強化整備事業(単独)	第10次消防力整備計画に基づき、消防自動車、小型動力ポンプ等を順次更新します。	22、23年度においては、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ積載車4台等を更新しました。	消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ積載車3台、同搬送車1台、C-1級ポンプ1台等を更新します。	42,710 (38,880)	危機管理・交通安全対策室
消防団詰所整備事業	消防団の拠点施設の整備を行います。	22年度は南信濃水沢班車庫の新築等、23年度は龍江分団芦ノ口詰所の新築等を行いました。	南信濃分団本部詰所の新築、ホース乾燥塔の整備等を行います。	34,000 (23,300)	危機管理・交通安全対策室

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
住宅倒壊防止対策事業	S56年以前に建築された戸建木造住宅を対象に、耐震診断及び耐震改修を補助します。	22年度は耐震診断80戸、耐震改修18戸、23年度は耐震診断60戸、耐震改修17戸実施しました。	今までに耐震診断を行った方に対し、耐震改修の説明会を開催し改修を促進します。	16,040 (16,510)	危機管理・交通安全対策室
橋りょう耐震整備事業	長野県及び飯田市の地域防災計画に指定されている緊急輸送路に架かる橋を診断し、耐震整備を行います。	富田沢橋(下久堅)滝平1号橋(下久堅)の耐震整備を行いました。	富田沢橋(下久堅)の耐震整備を引き続き行います。	23,630 (26,500)	土木課
防災対策避難路整備事業	有事の際に安全に避難場所へ避難するために、避難路の整備を行います。	竜丘198号線(駄科)長野原線(万場坂)伊賀良409号線ほか4路線を整備しました。	竜丘198号線(駄科)矢高毛賀沢線(鼎)伊賀良409号線ほか3路線を整備します。	56,500 (63,300)	土木課
自然災害防止事業	地域防災計画に掲載されている危険個所の安全性を確保するため、法面保護や護岸整備などを行います。	道路危険個所改修を5路線、河川危険個所改修を13カ所実施しました。	道路危険個所改修を3路線、河川危険個所改修を6カ所実施します。	47,800 (47,800)	土木課
河川改修事業(単独)	改修の必要がある河川等について、緊急性を考慮し整備を行うとともに、在来下水の不良個所を改修します。	河川を9カ所、排水路を28カ所、在来下水を11カ所改修しました。	大井川ほか4カ所の河川のほか排水路や在来下水を改修します。	22,500 (25,000)	土木課

(9)交通安全の推進【施策:42】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
交通安全設備整備事業	路側帯、道路標識等を整備し、交通事故の防止と安全で快適な道路環境の整備改善を行います。	各地区の要望を受けて、優先度の高い交通安全設備から順次整備を行いました。	引き続き交通安全設備を整備し、安全で快適な道路環境の確保に努めます。	16,682 (18,536)	危機管理・交通安全対策室

(10)地域安全の推進【施策:43】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
消費生活推進事業	消費生活に係る啓発と法に基づく立入検査の実施等で消費者保護に取り組みます。	消費生活相談員の配置と相談室の拡充等を行いました。	消費者被害撲滅のための啓発活動や法に基づく立入検査を実施します。	2,787 (5,203)	男女共同参画課

(11)交通機関と道路の充実【施策:44】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】道路維持管理事業	道路側溝・暗渠の清掃や支障木を除去し、降雪時の除雪や融雪剤の散布を行います。	維持管理業務を120件、除融雪業務を223件行いました。	適正な道路管理を行うとともに、安定した除雪体制の確保のため機械待機料を設け、除雪や融雪剤散布を行います。	83,457 (40,939)	土木課
道路補修事業 道路舗装補修事業	路面の陥没や破損した側溝・舗装の不良個所などを補修し、安全で円滑な交通を確保します。	22年度は、道路を440カ所、道路舗装を300カ所、23年度は、道路を470カ所、道路舗装を280カ所補修しました。	道路を400カ所、道路舗装を250カ所補修します。	357,200 (357,200)	土木課
橋りょう長寿命化修繕計画策定事業	今後老朽化が進む橋りょうに対応するため、橋りょう長寿命化修繕計画を策定し、計画的に修繕します。	800橋の予備調査を実施しました。	予備調査を基に、重要路線に関わる100橋程度の橋りょうについて修繕計画を策定します。	10,000 (10,000)	土木課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
橋りょう補修事業	老朽化した橋りょうの補修を行い、安全な通行を確保します。	橋りょうを20カ所補修しました。	橋りょうを10カ所補修します。	6,052 (6,370)	土木課
市民バス等運行事業	交通弱者の移動手段の確保や低炭素なまちづくり等を目的に、路線バスや乗合タクシーの運行支援を行います。	乗合タクシーの拡大、運賃上限の導入や通学定期券見直しなどの利用促進に取り組みました。	路線バスの運行経路の見直しや高齢者回数券の発行等で、利便性を高め、利用促進に取り組みます。	88,587 (101,591)	企画課
ふるさと農道緊急整備事業	農業地域の一体的活用と振興を図るため、道路ネットワークと連携し計画的に農道を整備します。	北部山麓地区(上郷)上郷東地区(上郷)を整備しました。	北部山麓地区(上郷)を整備します。	35,960 (81,700)	土木課
道路改良事業(補助)	幹線道路の拡幅や交差点改良、歩道設置などを行い歩行者や通行車両が安全に通行できる道路整備を進めます。	松尾188号線(松尾)久米線(山本)松尾63号線(松尾)ほか2路線の整備を行いました。	松尾188号線(松尾)祝沢線交差点(松尾)久米線(山本)ほか2路線の整備を行います。	215,000 (240,000)	土木課
道路改良事業(単独)	幹線道路や生活道路の改良を行い、便利で安全に通行できるよう整備を進めます。	幹線道路や生活道路の改良を182路線で行いました。	幹線道路や生活道路の改良を行います。	162,316 (143,510)	土木課
街路管理事業	街路灯、街路樹の維持管理を行い安全で快適なまちづくりをめざします。	街路樹剪定、病害虫防除、街路灯管理等を行いました。	街路樹剪定、病害虫防除、街路灯管理等を行います。	13,500 (13,500)	土木課
飯橋道路関連事業	三遠南信自動車道事業促進のため、関連する市道の改良と水路の改修を行います。	22年度は市道改良等を15カ所、23年度は市道改良等を17カ所で実施しました。	三遠南信自動車道建設工事に合わせて、市道改良6カ所、舗装1カ所、水路改修1カ所を整備します。	98,587 (110,763)	国県関連事業課
県道関連事業	県事業促進のため、関連する市道の改良、河川や水路の改修を行います。	22年度は市道改良等を6カ所、23年度は市道改良等を11カ所で実施しました。	羽場大瀬木線、国道256号などの整備に合わせて、市道改良2カ所、水路改修1カ所を整備します。	19,800 (22,000)	国県関連事業課
県道路事業等負担金	県が施工する国県道の改良事業、急傾斜地崩壊対策事業を推進するため負担金を支出します。	道路改良等で4カ所の負担金を支出しました。	国道兼用側溝整備1カ所、急傾斜地崩壊対策事業5カ所の負担金を支出します。	17,500 (16,000)	国県関連事業課
県街路事業負担金	県が施工する街路事業を推進するため負担金を支出します。	5カ所の街路事業の負担金を支出しました。	街路事業(羽場大瀬木線、下山妙琴原線)の負担金を支出します。	120,000 (100,000)	国県関連事業課

(12)居住基盤の向上【施策:45】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】都市公園長寿命化修繕計画策定事業	都市公園施設の長寿命化修繕計画を策定し、計画的に遊具等を改修し、市民が安心して集える公園を整備します。	—	35の都市公園施設の長寿命化修繕計画を策定します。	10,000	土木課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
公園維持管理事業	市民の憩いの場であり子どもたちの遊び場でもある公園を、楽しく安全に利用できるように維持管理します。	都市公園38カ所、児童遊園20カ所、農村公園3カ所、その他公園32カ所、(県)風越公園の維持管理を行いました。	引き続き都市公園などの維持管理を行います。	52,813 (52,413)	土木課
公園整備事業 (単独)	公園施設の遊具を計画的に改修するとともに、地区の公園整備を支援します。	22年度は、手づくり公園2カ所設置、公園20カ所改修、23年度は、手づくり公園2カ所設置、公園を24カ所改修しました。	手づくり公園を2カ所設置し、公園を20カ所改修します。	14,450 (16,900)	土木課
河川維持補修事業	河川施設の維持補修を行い、漏水や護岸の決壊を未然に防止し、市民の安全を確保します。	22年度は、河川を25カ所、23年度は、河川を26カ所維持補修しました。	河川を20カ所維持補修します。	6,108 (6,429)	土木課
飯田子どもの森公園管理運営事業	子どもの森公園の施設を、市民のみなさんが楽しく安全に利用できるよう管理運営します。	年間を通じて、各種イベントを実施し40,000人を超える参加者がありました。	各種イベントを実施し、楽しく安全に利用することができるよう管理運営します。	27,300 (27,300)	土木課

IV 自然・環境と調和した「低炭素社会・飯田」づくり

(1) 緑の保全と創出【施策:51】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
森林づくり推進支援事業	県の森林づくり県民税を活用し、地域固有の課題に対応した森林整備を支援します。	通学路や生活道路の支障となる竹やぶの整備を行いました。	地域の皆さんと一体となり、里山の整備に取り組みます。	5,000 (5,000)	林務課

(2) 環境汚染の防止【施策:53】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 環境汚染測定事業	環境プランに基づく環境汚染測定を行います。	騒音、悪臭を定点観測し、結果を環境レポートに公表しました。	幹線道路の自動車騒音観測により、騒音レベルの面的な評価を行います。	4,255 (2,634)	環境課

(3) 自然とのふれあいと環境学習の推進【施策:54】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
野底山森林公園の維持管理	野底山森林公園を緑豊かな市民の憩いの場として、整備管理します。	駐車場のトイレを整備し水酸化しました。また、指定管理も含めた施設全体の管理方法を検討しました。	施設の受付窓口を管理事務所に一元化するとともに、ホームページなどで行事案内や歳時記を伝えます。	10,190 (25,191)	林務課

(4) 日常的な環境負荷低減活動の展開【施策:55】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 環境マネジメントシステム普及事業	市のISO14001自己適用宣言の規格適合の維持と、「南信州いいむす21」の普及に取り組みます。	ISO14001の自己適合性を評価するとともに、地域内の「南信州いいむす21」審査の支援を行いました。	環境マニュアルによる適用サイトを市役所の全施設に拡大します。また、公共施設の節電・省エネを強化します。	764 (465)	地球温暖化対策課
エコライフ啓発普及事業	環境に関する活動や体験を通じ、温暖化防止の意識を啓発します。	エコライフコーディネーターによるイベントや、エコハウスでの「エコライフ相談」と「エコカフェ」を実施しました。	公民館活動を通じ温暖化防止の意識啓発を行うとともに、市民の皆さんの学習活動を展開します。	2,906 (3,084)	地球温暖化対策課

(5) 廃棄物の減量と適正処理【施策:56】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
容器包装リサイクル事業	プラスチック製容器包装の中間処理、ガラスびん、ペットボトルのリサイクル回収処理を行います。	リサイクルステーションの管理をはじめ、容器包装などの収集・再資源化に取り組みました。	引き続き、地域の皆さんとリサイクルステーションを管理しながら、収集・再資源化を推進します。	48,992 (47,815)	環境課
生ごみ処理機器購入費補助事業	生ごみ処理機器の購入費の助成を行い、生ごみ排出量の減少を図ります。	生ごみ処理機器の購入費の1/2(上限2万円)を助成しました。	過去に助成を行った世帯を対象に機器の利用状況などの調査を行い、より良い制度への改善を図ります。	2,953 (4,017)	環境課
不法投棄対策事業	パトロール、啓発活動などにより、ごみの不法投棄を防止します。	住民、行政機関等の協働により不法投棄の防止を検討する「不法投棄対策を考える会」を組織しました。	通常のパトロール、啓発活動などを行うと共に、引き続き、「不法投棄対策を考える会」などでの検討を進めます。	4,448 (4,539)	環境課

(6) 社会の低炭素化の推進【施策:57】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 新エネルギー推進リーディング事業	地域の皆さんが主体となる新たなエネルギービジネスの創出を支援します。	上村小沢川をモデルに、市民共同小水力発電の実現可能性を調査・研究しました。	住民が主体となる市民共同小水力発電の実現に向けた上村地区の取り組みを支援します。	5,489 (436)	地球温暖化対策課
おひさまのエネルギー利用推進事業	太陽エネルギーの利用普及のPR活動や、器機購入費用の補助を行います。	太陽光発電設備、太陽熱温水器の設置費用を補助すると共に、ゼロ円太陽光発電システムの運営を支援しました。	太陽光発電設備の設置補助の件数を拡大します。また、引き続き、メガソーラーいいだのPRを行います。	49,269 (49,498)	地球温暖化対策課
もりのエネルギー利用推進事業	木質バイオマスエネルギーの利用普及や、器機購入費用の補助を行います。	公共施設へのペレットストーブの設置と、住宅用ペレットストーブ、薪ストーブなどの設置費用を補助しました。	引き続き、器機設置費用を補助します。また、都市との交流事業を通じ、森林資源の保全・活用を啓発します。	10,657 (14,895)	地球温暖化対策課
環境にやさしい交通社会形成事業	低炭素な交通手段への移行を促すため、自転車市民共同利用システムの利用促進を行います。	22年度から電気自動車(EV)を市内事業所へ貸し出し、モニタリングを行うと共に、普及啓発を行いました。	引き続き、自転車市民共同利用システムの利用促進、EVのモニタリング、エコドライブの啓発を行います。	4,302 (4,461)	地球温暖化対策課
防犯灯LED化事業	市内の蛍光灯式防犯灯をLED防犯灯に付け替え、省資源・省エネを推進します。	21年度からの6年間で6,000灯をLED化する計画で、23年度までに4,170灯を更新しました。	495灯の防犯灯をLED化します。	17,351 (19,950)	危機管理・交通安全対策室

V 多様性に富んだ暮らしと文化を次世代に継承する地域づくり

(1)地域資源の発見・資産化【施策:61】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
恒川・高岡遺跡群調査活用事業	古代伊那郡衙が所在する恒川遺跡群について、その内容と当地方が果たした役割を明らかにします。	郡衙中心部の可能性が高い県史跡高岡1号古墳東側の一帯について、範囲確認調査を実施しました。	郡衙中心部と考えられる一画において調査を実施します。高岡1号古墳についても範囲確認等調査を進めます。	5,005 (5,003)	生涯学習・スポーツ課
伊那谷文化史資料調査研究事業	伊那谷の歴史文化について調査し、その資料を研究、整理し公表します。	22、23年度は飯田・上飯田の民俗調査を行いました。	民俗調査をまとめ、『飯田市地域史研究事業民俗調査6 飯田上飯田の民俗』を刊行します。	6,331 (4,917)	美術博物館
歴史研究所調査研究事業	地域史に関する調査研究を研究機関・研究者・市民と協働、連携して推進します。	地域歴史資料を整理し、目録作成・公開しました。学生・研究者等による資料調査を実施しました。	希少な近世文書等の集中的な整理・保存を実施します。旧南信濃役場文書の保管用収蔵庫整備などを進めます。	27,421 (27,727)	歴史研究所
市誌編さん事業	歴史研究所の調査研究の成果を集約し、身近な地域の歴史と文化を市誌として編さんします。	22年11月に刊行計画を立て、23年1月から編集活動を進めました。	「飯田・上飯田の歴史」上巻(自然・原始～幕末まで)、下巻(明治以後)を刊行します。	14,562 (6,842)	歴史研究所

(2)地域資源の保存・継承【施策:63】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】旧飯田測候所整備活用事業	旧飯田測候所周辺を憩いの場となるよう整備します。	公園化整備に向けた調査・設計等を進めました。	トイレ、園路、駐車場などの整備を行います。	59,929	生涯学習・スポーツ課
【新規】歴史研究所第3期中期計画策定事業	第3期中期計画の策定を行います。	第2期中期計画に基づき、研究成果の公開や広報活動の結果、来所者・利用者数が増加しました。	より地域に開かれた研究所を目指し第3期中期計画(25～29年度)を策定します。	402	歴史研究所

(3)地域情報・課題の相互理解の推進【施策:71】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
自治活動組織加入促進支援事業	リーフレットの作成やコーディネーター設置を支援し、自治活動組織への加入を促進します。	コーディネーターの設置、未加入世帯への広報等の配布やリーフレットの作成を支援し、加入を促進しました。	まちづくり委員会が行う取り組みを支援し、協働して加入を促進します。	1,200 (1,200)	地域づくり・庶務課
集会施設整備事業	地区集会施設の新築、増改築を補助します。	鳥屋同志集会所 東平第4組合集会所 西平世代交流センター 上溝集会所ほか10件に補助しました。	霜原集会所 北平第5組合集会所 原平区集落センター 東二ノ下集会所の整備を補助します。	6,263 (15,038)	地域づくり・庶務課

(4)自立に向けた住民組織力の向上【施策:72】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
パワーアップ地域交付金	市内20地区の「まちづくり委員会」が行う個性と魅力ある地域づくりを支援します。	各地区の特徴や課題に応じた活動に対し、総額1億円を配分しました。	各地区の特徴や課題に応じた活動に対し、交付金を配分し、自治組織の事業を支援します。	100,000 (100,000)	地域づくり・庶務課

(5) 交流による高付加価値化・国際化の推進【施策:81】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】 リニア推進対策 事業	リニア将来ビジョンの実現に向け、21世紀型の戦略的地域づくりを推進します。	リニア将来ビジョンを策定しました。また、飯伊地区期成同盟会とともにシンポジウム等を行いました。	ビジョン実現に向けたロードマップの検討と調査を行います。	46,119 (9,570)	リニア推進 対策室
【拡充】 人形劇のまち国際 化推進事業	世界の国々や人形劇団体との連携を深めながら、「人形劇のまち飯田」の魅力を世界に発信します。	「人形の友・友好都市国際協会(AVIAMA)」の執行部に任命され主体的な役割を担っています。	AVIAMA総会と世界ウニマ総会に参加します。飯田市の人形劇を世界の国々でも楽しめる仕組みづくりを進めます。	9,575 (5,500)	文化会館
大学とのネット ワーク構築事業	「学輪IIDA」を基軸とし「知のネットワーク」づくりを進めるとともに、フィールドスタディ等を通じた連携・交流を進めます。	「学輪IIDA」を設立し、公開セッションを行いました。フィールドスタディには年間約400人が来飯しました。	学輪IIDAプロジェクト等を推進するとともに、引き続き南信州飯田フィールドスタディを実施します。	5,990 (6,253)	企画課
先進都市まちづくり 交流事業	公募で選考した市民の方たちが、海外地方都市の地域経営を研修する経費の一部補助します。	飯田の魅力あるまちづくりに参考となる事例を学び、当地域の客観的分析につなげました。	「小さな世界都市」の実現に向けて、将来を担う若者が海外の地域経営等を視察研修する経費の一部を補助します。	884 (950)	企画課
リニア中央新幹線 飯田駅整備推進 基金積立金	リニア中央新幹線の早期実現と、駅、関連する社会基盤の整備に充てるために資金を積み立てます。	22、23年度に各3億円を積み立て、計6億円の基金となりました。	新規積立金として3億円を積み立てます。	300,000 (300,000)	リニア推進 対策室

(6) 三遠南信・中京圏の連携推進【施策:82】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
三遠南信及び中京 圏との交流推進 事業	三遠南信地域連携ビジョン推進会議(SENA)を中心にして、三遠南信地域の連携強化に努めます。	三遠南信地域連携ビジョンに基づき、住民団体のプラトフォームとなる「南信州交流の輪」の取組等を行いました。	「SENA」の「新・連携組織」への機能移行や圏域全体の連携・融合に努めます。	217 (233)	企画課

(7) 計画的な空間利用の推進【施策:83】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
土地利用計画推進 事業	土地利用基本方針に基づき、都市計画道路や用途地域の見直し等を行い、計画的な土地利用を推進します。	松尾地区の一部について都市計画を変更し、段丘涯の緑の保全を、地域とともに検討しました。	都市計画審議会や土地利用計画審議会の運営や各種調査を行います。	8,106 (11,852)	地域計画課

(8) 活気ある街づくりの推進【施策:84】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 中心市街地ポケット パーク整備事業	市街地の潤いとなるポケットパークと、これに繋がる界線線を整備します。	—	「りんご並木横丁」プロジェクトにあわせた整備をすることにより、中心市街地の賑わいを創出します。	9,000	商業・ 市街地 活性化課
中心市街地活性化 計画策定事業	24年度で期間満了となる中心市街地活性化計画の総括を行い、25～29年度の次期計画を策定します。	計画に基づき、国の社会資本整備総合交付金の補助を受け、市街地の整備、活性化に取り組みました。	中心市街地を継続的に活性化させるため、現行計画の総括を行い、次期計画へつなげます。	6,270	商業・ 市街地 活性化課
中心市街地活性化 協会運営事業	空き店舗活用や賑わいづくり事業に取り組む中心市街地活性化協会を支援します。	市民団体の皆さんとの協働によるりんご並木歩行者天国、飯田丘のまちフェスティバルなどを支援しました。	丘のまちフェスティバルなどの開催支援とともに、丘の上を循環する電気バス「プッチー」の運行を支援します。	1,350 (1,500)	商業・ 市街地 活性化課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
りんご並木活性化事業	歩行者天国などをさまざまな団体の皆さんと協働して実施することにより、中心市街地の賑わいを創出します。	車両通行規制の社会実験を2ヶ月間行い、りんご並木がより快適な歩行者空間となるよう検討を行いました。	これまでのように歩行者天国を4月から11月の間、月1回のペースで行い、中心市街地の賑わいを創出に取り組みます。	2,208 (2,300)	商業・市街地活性課
りんご並木管理事業	歩行者等が安全で快適に利用できるよう、りんご並木の維持修繕と管理を行います。	芝生、樹木、街路灯、御用水路等の維持管理を行いました。	引き続き芝生、樹木、街路灯、御用水路等の維持管理を行います。	4,000 (4,775)	土木課
中心市街地道路整備事業	中心市街地のアクセス向上と活性化のため、機能的で景観に配慮した歩車道・側溝を整備します。	飯田144号線、東和伝馬町線～飯田560号線、吾妻町線ほか9路線を整備しました。	飯田144号線、東和町線、元町線～飯田1号線ほか2路線を整備します。	346,542 (455,000)	土木課
中央公園再生整備事業	東和町道路改良にあわせて中央公園の再整備を進め、まちなかの憩いの空間を創ります。	22年度に実施設計、23年度は既存施設の撤去・敷地造成を行いました。	園路・遊具・植栽等の整備を行い、24年度で完了します。	50,486 (10,000)	土木課
扇町公園(動物園)整備事業	イベントゾーン、小動物舎、管理棟等の改修を行い、多くの人が集まり、ふれあい、楽しめる動物園とします。	実施設計と、イベントゾーン、小動物舎、ペンギン舎、小獣舎改修を行いました。	管理棟、園内通路等の改修を行い、24年度で完了します。	36,534 (80,000)	土木課
動物園管理運営事業	小動物を中心としたふれあい体験を通し、多くの人が集まり、楽しめる動物園とします。	いろいろなイベントを行い年間50,000人を超える入園がありました。	各種イベントを行い、多くの人が集まり、ふれあい、楽しめる動物園の運営に努めます。	45,255 (45,251)	土木課

(9) 中山間地域振興の推進【施策:85】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【新規】 地域コミュニティ 通信体系整備事業	災害時に孤立する恐れのある南信濃地区に無線機を配置します。	—	南信濃地区の37集落、拠点施設5カ所及び自治振興センターへ無線機を配置します。	2,800	南信濃自治振興センター
【拡充】 中山間地域振興 プロジェクト事業	中山間地域の課題解決に向けた取り組みを支援します。	上村の下栗地区をモデルとして、遊休荒廃地対策や、下栗応援団の活動を支援しました。	下栗応援団の活動を支援するとともに、景観にも配慮した急傾斜畑の土留め対策を行います。	12,439 (600)	農業課
【新規】 上村地区若者定住 対策事業	上村地区の若者定住のため、地域と連携して事業を展開します。	—	上村地区の若者定住のため、地域と連携して事業を展開します。	200 (0)	上村自治振興センター
過疎地域定住促進 事業	遠山郷(上村、南信濃地区)のまちづくり委員会が取り組む定住促進活動を支援します。	結婚・出生・入園・入学時の生活支援、病院通院、高校通学の遠隔地支援、高齢者の交流を支援しました。	引き続き遠山郷の定住促進活動を支援します。	5,500 (5,500)	上村・南信濃自治振興センター
中山間地域振興 支援事業	中山間地域7地区のまちづくり委員会が取り組む地域振興の事業を支援します。	各まちづくり委員会が取り組む、地域の発意に基づく研究等を支援しました。	引き続き各まちづくり委員会が取り組む、地域の発意に基づく研究等を支援します。	2,100 (2,100)	地域づくり・庶務課

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
中山間地域定住支援事業	下久堅、上久堅、千代、龍江、三穂地区のまちづくり委員会が取り組む定住促進活動を支援します。	5地区のまちづくり委員会が取り組む、定住促進活動や子育て環境の整備等を支援しました。	引き続き5地区のまちづくり委員会が取り組む、定住促進活動を支援します。	2,500 (2,500)	地域づくり・庶務課
道路改良事業(補助)	地域再生計画に基づき中山間地域の活性化や観光地へのアクセス向上を図ります。	尾林八ノ倉線(龍江)上村1号線(しらびそ)上村150号線(下栗)上村4号線(程野山)の整備を行いました。	引き続き4路線の整備を行います。	113,000 (120,000)	土木課
辺地対策道路改良事業	辺地総合整備計画に基づき、狭くカーブの多い市道を中心に整備します。	柳久保米峰線(千代)を整備しました。	柳久保米峰線(千代米峰)、千代59号線(千代毛呂窪)を整備します。	40,700 (52,000)	土木課
地域振興住宅整備事業	下久堅、上久堅、千代、龍江、三穂、上村、南信濃地区に、まちづくり委員会と協働して地域振興住宅を整備します。	22年度は5棟新築、2棟改修し、23年度は6棟新築しました。	6棟新築、2棟改修します。	96,000 (96,000)	地域計画課

(10) 市民参画による協働の推進【施策:91】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
ムトス飯田支援事業	ムトス飯田推進委員会を通じて、まちづくり・地域づくり団体を支援します。	22年度は31団体、23年度は30団体に支援しました。	ムトス飯田推進委員会を通じて、まちづくり・地域づくり団体を支援します。	7,000 (7,000)	地域づくり・庶務課
第5次基本構想基本計画推進委員会運営事業	基本構想基本計画推進委員会から施策等の評価や市政への提言を得て、効果的な基本計画の推進を図ります。	基本構想基本計画推進委員会から評価や提言を得て、市政や行政評価システムへ反映しました。	前期基本計画の施策や事務事業についての評価と提言を踏まえ、後期基本計画の進行管理に反映します。	587 (637)	企画課
飯田市長選挙	任期満了に伴う飯田市長選挙を執行します。	—	公職選挙法等に基づき、適正に市長選挙を執行します。	34,090 (0)	選挙管理委員会事務局

(11) 情報共有の促進【施策:92】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
広報番組制作放送事業	市政に関する情報を、映像や音声を使って発信します。	ケーブルテレビ、コミュニティFMや安心ほっとラインを利用して、市政に関する情報を発信しました。	ケーブルテレビ、コミュニティFMやオフトーク通信から移行した安心ほっとラインを活用して情報発信を行います。	37,991 (30,350)	秘書課

(12) 良質な行政サービスの提供【施策:93】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
【拡充】職員研修事業	法制執務、政策立案能力の形成に向け、各種研修を実施し急速な環境変化に対応できる職員を育成します。	地方分権時代に対応するため、職員研修体系を見直し、自治体法務や政策法務を重点とした研修を行いました。	職員の能力や職位段階に応じた法制執務研修や階層別研修、環境政策関連の人事交流を行います。	20,743 (15,360)	人事課

(13)効率的、効果的な行財政運営【施策:94】

単位:千円

事業名	事業の概要	過去2年間の取り組み	24年度の展開	予算額	担当課
行財政改革大綱・ 改革プラン進行 管理事業	新たに策定した行財政改革大綱の実行計画(改革プラン)の着実な推進と、その進行管理を行います。	改革プランに基づき、事務事業の再編整理、経費節減、第3セクターの見直し等に取り組みました。	改革プランに掲載した改革改善項目の計画的な推進に取り組みます。	137 (265)	企画課

5つの基本方針における人材育成・人材活用

～人材を育成・活用して進める21

経済自立度を高める多様な産業施策の推進 6,027万円

地域産業の持つ強みを活かし、これを担う人材の強化、人材・事業者の誘導をさらに進めます。

新しい力による新しい産業づくり 3,785万円

- 人材誘導(就職面接・合同企業セミナー開催、キャリアデザイン室の運営) (382万円)
- 農業の担い手誘致(102万円)、新規就農支援(2,918万円)
- 次世代地域農業の担い手育成(食農教育推進) (44万円)
- 飯田あぐり女学院開催ほか (26万円)
- 起業支援(コミュニティビジネス起業セミナー、実践講座開催ほか) (195万円)
- 次世代起業家育成(地元産業見学ツアー、高校生起業講座ほか) (38万円)
- 地域金融人材の育成(研修会の開催) (10万円)
- 語り部の育成(まちなか誘客) (11万円)、エコツーリズム案内人の育成 (59万円)

未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化 1,392万円

- 技能褒章、若手技能者・技術者表彰 (42万円)
- 職業訓練校運営補助(255万円)、市田柿生産技術支援(20万円)
- 天龍峡ご案内人の育成・研修(430万円)
- 次世代を担う産業人材育成(産業出前講座、子ども科学教室) (80万円)
- 飯田産業技術大学(大学・支援機関等と連携した講座の開催) (265万円)
- ものづくり高度人材育成(信州大学大学院コースの運営) (300万円)

支え、育む産業基盤づくり 850万円

- ジョブカフェいだ相談員の設置(224万円)
- 若者に対する就職支援セミナー・講演会(15万円)
- 首都圏などでの就職相談会(50万円)
- 技能五輪出場者の激励(5万円)
- インキュベーションマネージャーの設置・研修(556万円)

自然・環境と調和した「低炭素社会・飯田」づくり 1,152万円

啓発活動を通じて環境モデル都市を支える人材育成を推進します。

自然のふれあいと環境学習の推進 989万円

- 環境学習の推進(146万円)
- みどりの少年団活動(30万円)
- かわらんべを利用した総合学習(813万円)

社会の低炭素化の推進 60万円

- 都市間交流環境学習の支援(38万円)
- エコライフコーディネータによる意識啓発(22万円)

廃棄物の減量と適正処理 73万円

- 小学生の環境に関するポスターコンクール

日常的な環境負荷低減活動の展開 30万円

- 環境マネジメント審査員補資格取得

地育力によるこころ

教育振興基本計画による3項目推進するとともに、地域ぐるみの携システム推進計画を活用していきます。

知・徳・体のバランスのとれ
人づくり(自立)

学び合い育ち合いで、豊か
(共育)

多様な文化や価値観を認め
担う人づくり(共生)

安心して健やかに暮らせるまちづくり 4,670万円

「市民総健康」「生涯現役」を掲げる地域健康ケア計画推進のための多様な主体の関わりと、安全なまちづくりのための地域人材育成を推進します。

共に支えあう地域福祉の推進 1,997万円

- 高齢者クラブ活動の推進 (600万円)
- ボランティアの育成、活動の推進(福祉教育推進、有償移送サービスほか) (670万円)
- 支援を必要とする人と支援活動を行う人との結びつけ(ファミリーサポートほか) (727万円)

子どもを産み育てやすい環境の充実 1,497万円

- 結婚支援アドバイザーの設置 (351万円)
- 「発達支援プログラム」実施のための専門的技能の研修 (1,146万円)

心と体の健康づくり 630万円

- 健康福祉委員学習会等活動の支援 (371万円)
- 飯田市食育推進計画の推進 (259万円)

豊かな人づくり 9億5,479万円

の基本目標に基づいた取組みを教育を推進する「地育力向上連 飯田市教育の質的向上を図って

た生きる力を育む (4億2,734万円)

な人生を拓く人づくり (2億9,378万円)

合い、共に生きる社会を (2億3,367万円)

高齢者福祉の推進 469万円

認知症地域支援推進員の配置、認知症ケア研修の開催

災害対策の推進 18万円

災害救援ボランティアコーディネータの養成

交通安全の推進 59万円

交通少年団の育成

多様性に富んだ暮らしと文化を次世代に継承する地域づくり 3,574万円

付加価値を生み出す人的ネットワークの構築と、多様な暮らしと文化に富んだ地域づくりを担う人材育成を推進します。

交流による高付加価値化・国際化の推進 800万円

- 大学とのネットワークの構築(学輪IID A) (599万円)
- 海外先進都市との交流 (88万円)
- リニア将来ビジョン戦略会議(仮)への市民参加 (102万円)
- リニア関連施設への視察 (11万円)
- 人形劇のまち国際化の推進 (再掲)

市民参画による協働の推進 700万円

ムトス飯田支援事業

良質な行政サービスの提供 2,074万円

職員の資質の向上(職員研修、環境政策関連事業の人事交流)

5つの基本方針における人材育成・人材活用(2)

地育力による こころ豊かな人づくり

9億5,479万円

教育振興基本計画による3項目の基本目標に基づいた取組を推進するとともに、地域ぐるみの教育を推進する「地育力向上連携システム推進計画」を活用して飯田市教育の質的向上を図っていきます。

知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む人づくり(自立) (4億2,734万円)

学び合い育ち合いで、豊かな人生を拓く人づくり(共育) (2億9,378万円)

多様な文化や価値観を認め合い、共に生きる社会を担う人づくり(共生) (2億3,367万円)



1. 確かな学力を育む (9,076万円)

学力向上研究への支援 (365万円)
 小・中学校の英語教育の推進 (3,282万円)
 外国籍児童生徒への支援 (444万円)
 情報化教育の推進 (4,985万円)

2. 豊かな心を醸成 (7,650万円)

不登校対策 5つのアクションの推進 (1,738万円)
 教育支援指導主事等の配置 [1638万円]
 体験学習の実施 [10万円]
 カウンセリングマインド研修会の実施 [10万円]
 学校独自の選択的な実践 [ゼロ予算]
 連携事業の初歩的な実践 [80万円]
 家庭教育啓発の推進 (451万円)
 人形劇を活用した情操教育の推進 (648万円)
 学校図書館の充実 (5,113万円)
 学校図書館司書の増員 (+1人)

3. 健やかな身体をつくる (1億632万円)

学校給食を中心とした食育の推進 (38万円)
 共同調理場の運営 (4,964万円)
 学校保健の充実 (5,630万円)

4. 子どもたちの育ちを支える学校づくり (1億5,376万円)

小中連携・一貫教育の推進 (650万円)
 保護者・市民に信頼される学校づくりの推進 (20万円)
 郷土学習の支援 (916万円)
 児童生徒の就学支援 (6,019万円)
 特別支援教育の充実 (4,224万円)
 奨学金制度による就学支援 (3,547万円)

1. 主体的な学び合いを盛んにする (1億4,369万円)

学習交流の推進 (1,195万円)
 実行委員会方式による文化事業の展開 (3,990万円)
 いい人形劇フェスタ
 オケストラと友に音楽祭ほか
 図書館の広域ネットワークサービス (731万円)
 自然、文化、美術学習の支援 (792万円)
 伊那谷の自然と文化関係資料のデータベース化 (235万円)
 専門的な学習活動の支援 (158万円)
 勤労青少年ホームの運営 (1,274万円)
 生涯スポーツの推進 (143万円)
 スポーツ事業 (1,129万円)
 社会体育施設の整備 (1,036万円)
 飯田市公民館、県公民館、文化会館の耐震診断 (3,686万円)

2. 人々の育ち合いを大切にす (979万円)

『わが家の結いタイム』の推進
 家庭教育啓発の推進 (再掲)
 家庭読書啓発の推進 (77万円)
 すこやか親子・子育て支援 (496万円)
 地域活動事業 (406万円)

3. 子どもの育ちと社会をつなげる (1億4,030万円)

キャリア教育・体験活動の推進 (579万円)
 高校生対象の地産活用事業(授業)の推進 (ゼロ予算)
 知のネットワーク形成コーディネータの配置 (203万円)
 放課後子どもプランの推進 (1億3,058万円)
 青少年健全育成の推進 (190万円)

1. ふるさとへの愛着を深める (1億2,302万円)

自然のふれあいと環境学習支援の推進 (43万円)
 地域の歴史資料の収集・保存・公開・活用 (2,782万円)
 市誌の編さん (1,456万円)
 キャリア教育・体験活動の推進 (再掲)
 高校生対象の地育力活用事業(授業)の推進 (再掲)
 地域の資源の活用保存継承の推進 (7,896万円)
 旧飯田測候所整備活用事業、伊那人形芝居振興事業
 恒川・高岡古墳群調査活用事業ほか
 飯田下伊那地方の調査研究 (125万円)

2. 文化力を高める (1億284万円)

人形劇センター構想の実現 (294万円)
 人形劇のまち国際化の推進 (958万円)
 人形美術館の管理・運営 (4,914万円)
 人形劇を活用した情操教育の推進 (再掲)
 実行委員会方式による文化事業の展開 (再掲)
 美術館の展示公開 (2,694万円)
 プラネタリウムの運営 (1,421万円)
 研究機関ネットワークの構築と学輪IIDAとの連携 (ゼロ予算)

3. 人権尊重と認め合いの意識を高める (784万円)

多文化共生への取り組み (691万円)
 人権教育啓発の推進 (93万円)

災害に強い安全なまちづくりにむけて

主な事業の予算額 **12億2,854万円**
 :新規、拡充事業

防災体制 3,603万円

東日本大震災を受けて策定した「飯田市災害対策緊急整備計画」に基づき、災害備蓄資機材の充実を図ります。

- 災害対策備蓄の整備 (2,727万円)
- 既設備蓄倉庫への防災資機材備蓄 (323万円)
- 指定避難施設となる小学校への防災資機材備蓄 (2,404万円)
- 自主防災会の育成 (820万円)
- 拠点モデル地区での防災訓練実施(三穂) (40万円)
- 自主防災組織施設整備事業補助 (780万円)
- 水防倉庫の維持管理等 (56万円)
- 防災資機材の管理及び啓発活動を担当する専門職員の配置 (241万円)

〔参考〕平成23年度へ前倒し
 指定避難施設となる小学校への備蓄倉庫設置 (3,730万円)
 災害対策備蓄資機材整備 (2,032万円)

庁舎等の災害対策 7億6,498万円

防災拠点機能の確保のため新庁舎の建設と現庁舎の耐震化を進めます。

- 庁舎整備 (5億4,990万円)
- 耐震性の低い公民館・自治振興センターの耐震化を進めます。
- 公民館・自治振興センターの耐震化 (1億7,471万円)
- 千代公民館設計業務等 (1億388万円)
- 下久堅公民館設計業務等 (7,083万円)

松尾第3児童クラブを旧松尾児童センターへ移動するため耐震改修を実施します。

旧松尾児童センターの耐震化 (351万円)

消防団 2億9,420万円

第10次消防力整備計画に基づき消防施設、消防自動車等の整備を進めます。

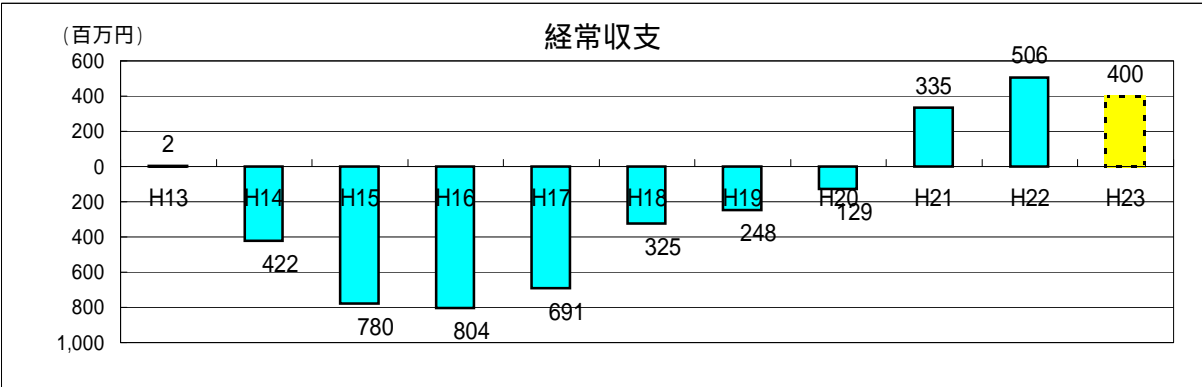
- 消防団活動運営費 (1億7,748万円)
- 消防団交付金 (1億556万円)
- 活動消耗品(法被、作業着、防火衣等)ほか (7,192万円)
- 消防団車両、機関、詰所等の維持管理 (1,794万円)
- 消防自動車車検点検整備 (347万円)
- 広域消防施設使用料ほか (1,447万円)
- 耐震性貯水槽の設置 (2,090万円)
- 山本60t (850万円) 上村40t (690万円) 南信濃40t (550万円)
- 消防自動車等の更新整備 (4,271万円)
- ポンプ自動車1台 (1,333万円) 小型動力ポンプ付積載車3台 (2,300万円)
- 小型動力ポンプ付搬送車1台ほか (638万円)
- 南信濃本部詰所新築、詰所等書房施設の修繕等維持管理 (3,400万円)
- 南信濃本部詰所新築 (2,100万円) ホース乾燥塔新設ほか(1,300万円)
- 防火水槽、警鐘楼、消火栓の維持管理 (117万円)

道路・橋りょう・河川等 1億3,333万円

- 防災対策避難路整備 (5,650万円)
- 伊賀良409号線ほか5路線
- 道路等交通施設の災害予防 (780万円)
- 千代29号線ほか2路線
- 緊急輸送路に關わる橋りょうの耐震補強 (2,363万円)
- 富田沢橋耐震補強
- 未整備河川改修要望箇所の改修 (540万円)
- 大井川ほか4河川
- 水害予防・河川災害等危険箇所の改修 (4,000万円)
- 思井川ほか5河川

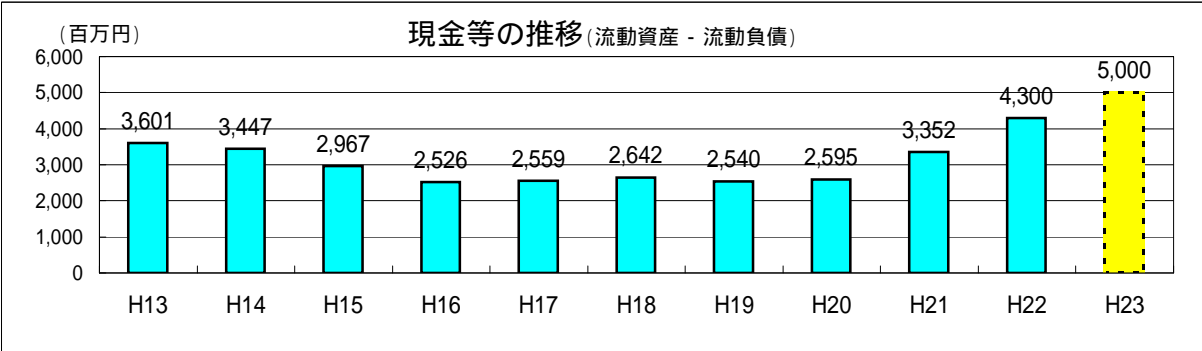
飯田市立病院の経営状況について

1 経常収支の状況



・市立病院の経営状況は、H15～H17頃に多額の赤字を計上していましたが、経営改善に取り組んだ結果平成21年度以降は黒字となり、平成23年度も約4億円の黒字を見込んでいます。

・H24年度以降は、収益では高齢化の進展に伴う医療需要の増や診療報酬改定にともなう診療報酬の増が予想されますが、一方、第3次整備事業にともなう減価償却費や、救命救急センターや周産期センターの充実に向けた職員増等で経費が増額となります。収益と経費のバランスを取りながら、長期的に安定した黒字経営に努めてまいります。



・経営の改善に伴い減少していた現金等(流動資産-流動負債)も増加し、平成23年度末で約50億円です。

2 第3次整備事業について

第3次整備事業は **救命救急センターの拡充**、**がん診療体制の拡充**、**周産期センターの拡充**、**患者アメニティの向上** を柱に病院機能の充実のために行います。

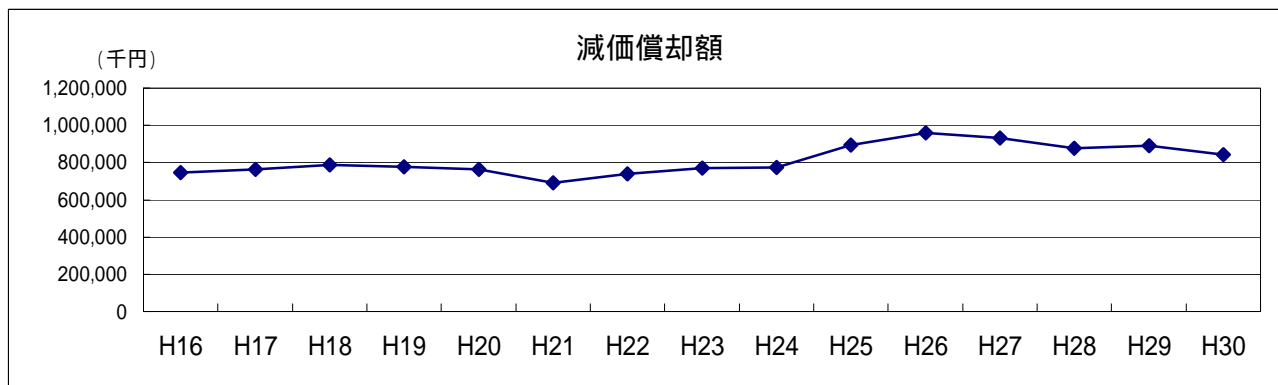
・救急や産科、がん診療など、市立病院が飯田下伊那の急性期病院としての役割を果たすために必要な事業です。また、車イスで利用しにくい売店や食堂などの改善も行います。

【総事業費】	【財源内訳】		【関連医療機器・設備】
建設費 25億円	起債 13億円	償還時に1/2の額を一般会計から繰出す。その60%は地方交付税で措置される。	6億円
	出資金 9億円		
			【総事業費】

・財源については、一般会計から9億円出資を行います。また、地域医療再生事業交付金として約5億円、残りの17億円は起債を行います。償還時にルールにより一般会計からの繰出を行い、その繰出額の60%は、地方交付税で基準財政需要額として措置されます。

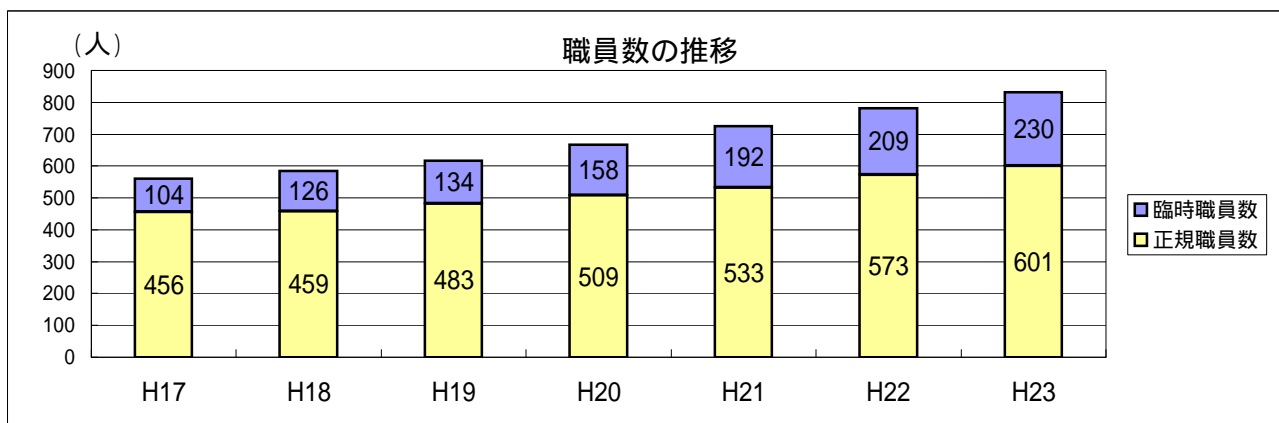
投資による経営への影響について

- ・投資額が、減価償却費として後年度経費となります。
- ・グラフのとおり、過去8億円弱であった減価償却費が、平成26年度に9.5億円ほどになり、その後約8億円に減少する見込みです。



3 職員の確保について

- ・市立病院が医療の充実を図り、急性期病院としての役割を果たすために医師や看護師をはじめとする職員の確保に積極的に取り組んできました。
- ・職員総数では、平成17年度当初560人が、平成23年度当初に831人となっています(+271人)。
- ・医師数は平成17年度当初76人が平成23年度当初に95人(+19人)と増加し、医療の充実を図ることができました。今後とも医師確保に努めていきます。



- ・その間、救命救急センター指定(H18.10)、地域がん診療連携拠点病院指定(H19.1)などの機能拡充のほか、産科は、平成17年度まで年間500件程度であった分娩を約1,000件に受入れ拡大し、現在は年間約1,200件へと拡大しています。
- ・人件費も増加しましたが、それ以上に収入が増加し、経営改善を行うことができました。
- ・今後とも、第3次整備後に必要となる職員の確保を図り、健全経営と病院の機能充実に努めます。

4 増床計画と今後の方向性について

- ・飯田下伊那の医療圏は、基準病床1,771床に対し、H23.12現在1,549床と200床以上不足しています。
- ・第3次整備事業により、産科や小児科を中心に16床増床し、一般病床は403床が419床になります。
- ・今後、団塊世代の高齢化が進む中で、医療を必要とする人の増加が予想されていることから、第3次整備事業により施設を拡充し、受け入れ態勢を整えていきます。
- ・市立病院が急性期病院として果たすべき機能を更に充実させるとともに、地域内の医療機関との連携をより密にし、地域医療の充実に取り組んでいきます。

地域経済活性化プログラム 2012 ～リニア・三遠南信自動車道の時代に向けて～

地域経済活性化プログラム2012では、パラダイム転換ともいべき地域産業構造の大きな変化、2027年に予定されるリニア中央新幹線開通や平成20年代後半の三遠南信自動車道全線開通などを見据えて、連携融合を起点とする新たな価値づくりを目指します。ここでは、重点プロジェクトを構成する主な事業の予算額を、業種別に紹介します。

分野	事業展開	主な事業の予算額 24億1,326万円	【単位：万円】
製 造 業	・パラダイムシフトへの対応	ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業	252
		技術交流促進事業	350
		ものづくり製品開発等支援事業	465
		企業人材確保事業	78
	・新産業創出支援	新産業クラスター事業	650
		技術交流促進事業	350
		ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業	252
		三遠南信連携推進事業	159
		企業誘致推進事業	1,280
		企業立地促進事業	7,967
		産業活性化懇話会開催事業	49
		エコバレープロジェクト推進事業	75
	・技術力、開発力の強化	飯田産業技術大学事業	265
		ものづくり高度人材育成事業	300
		次世代を担う産業人材育成事業	80
		EMCシンポジウム開催事業	37
地場産業等振興事業		4,320	
環境技術開発センター運営事業	769		
・マーケティング機能の強化	三遠南信連携推進事業	159	
	ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業	252	
	地域産品ブランド化事業	368	
	地場産業等振興事業	4,320	
農 業	・農業生産の基盤強化	果樹・野菜等振興事業	1,108
		畜産振興事業	87
		畜産生産基盤構築事業	367
		農業生産施設整備支援事業	95
		農作物マーケティング活動支援事業	60
		市田柿生産体制強化支援事業	906
		市田柿ブランド推進プロジェクト事業	50
		ツーリズム連携による地域農産物ファン創出事業	20
	・農業と他産業との連携によるチャレンジ	ツーリズム連携による地域農産物ファン創出事業	20
		市田柿ブランド推進プロジェクト事業	50
		南信州牛ブランド推進事業	36
		域産域消事業者活動支援事業	30
	豆・そばによる遊休農地活用事業	93	
	・農業担い手の発掘、誘致、育成	農業担い手誘致事業	102
		新規就農者支援事業	2,928
		食農教育支援事業	45
・「農村」の活力向上	耕作放棄地対策事業	45	
	中山間地域振興プロジェクト事業	1,244	
	中山間地域等直接支払事業	4,470	
	豆・そばによる遊休農地活用事業	93	
	農作物被害対策事業	3,563	
林 業	・森林整備の推進及びCO2の森林吸収源対策 ・地域産材や間伐材の利用の推進	森林造成事業	502
		間伐促進対策事業	666
		地域産材利用普及啓発事業	15
		飯田の木で家を建てるプロジェクト事業	117
		森林整備地域活動支援交付金事業	2,192
		林道管理(開設、改良)事業	17,161
		みんなで支える里山整備事業	228
		みどりの景観整備事業	350

観 光	・飯田型ツーリズムの推進	<table border="1"> <tbody> <tr><td>体験型観光推進事業</td><td>101</td></tr> <tr><td>エコツーリズム推進事業</td><td>197</td></tr> <tr><td>まちなか誘客促進事業</td><td>305</td></tr> <tr><td>中山間地域振興プロジェクト事業</td><td>14</td></tr> <tr><td>秋葉街道信遠ネットワーク支援事業</td><td>33</td></tr> </tbody> </table>	体験型観光推進事業	101	エコツーリズム推進事業	197	まちなか誘客促進事業	305	中山間地域振興プロジェクト事業	14	秋葉街道信遠ネットワーク支援事業	33			
	体験型観光推進事業	101													
	エコツーリズム推進事業	197													
	まちなか誘客促進事業	305													
	中山間地域振興プロジェクト事業	14													
秋葉街道信遠ネットワーク支援事業	33														
・情報発信力の強化	<table border="1"> <tbody> <tr><td>観光誘客宣伝事業</td><td>519</td></tr> <tr><td>観光資源保護活用事業</td><td>175</td></tr> <tr><td>観光まつり振興事業</td><td>1,231</td></tr> </tbody> </table>	観光誘客宣伝事業	519	観光資源保護活用事業	175	観光まつり振興事業	1,231								
観光誘客宣伝事業	519														
観光資源保護活用事業	175														
観光まつり振興事業	1,231														
・「おもてなし」の向上と観光拠点の活性化	<table border="1"> <tbody> <tr><td>天龍峡活性化事業</td><td>21,128</td></tr> <tr><td>天龍峡花の里事業</td><td>126</td></tr> <tr><td>観光施設管理費</td><td>1,552</td></tr> <tr><td>観光施設整備事業</td><td>361</td></tr> <tr><td>地域観光団体等支援事業</td><td>133</td></tr> <tr><td>名桜鑑賞誘客事業</td><td>141</td></tr> <tr><td>まちなか誘客促進事業</td><td>305</td></tr> </tbody> </table>	天龍峡活性化事業	21,128	天龍峡花の里事業	126	観光施設管理費	1,552	観光施設整備事業	361	地域観光団体等支援事業	133	名桜鑑賞誘客事業	141	まちなか誘客促進事業	305
天龍峡活性化事業	21,128														
天龍峡花の里事業	126														
観光施設管理費	1,552														
観光施設整備事業	361														
地域観光団体等支援事業	133														
名桜鑑賞誘客事業	141														
まちなか誘客促進事業	305														
・地域連携による観光誘客	<table border="1"> <tbody> <tr><td>海外誘客促進事業</td><td>35</td></tr> </tbody> </table>	海外誘客促進事業	35												
海外誘客促進事業	35														
・多様な産業が連携した取り組み	<table border="1"> <tbody> <tr><td>飯田観光協会運営事業</td><td>860</td></tr> <tr><td>エコツーリズム推進事業</td><td>197</td></tr> </tbody> </table>	飯田観光協会運営事業	860	エコツーリズム推進事業	197										
飯田観光協会運営事業	860														
エコツーリズム推進事業	197														
商 業	・商店、商店街などによる商業活性化事業や、起業の支援	<table border="1"> <tbody> <tr><td>商業振興推進事務</td><td>94</td></tr> <tr><td>商業活性化支援事業</td><td>240</td></tr> <tr><td>商業経営支援事業</td><td>88</td></tr> </tbody> </table>	商業振興推進事務	94	商業活性化支援事業	240	商業経営支援事業	88							
商業振興推進事務	94														
商業活性化支援事業	240														
商業経営支援事業	88														
金 融	・金融機関等の連携強化、企業支援、金融・起業・再生の支援	<table border="1"> <tbody> <tr><td>金融対策推進事業</td><td>169</td></tr> <tr><td>地域金融人材育成事業</td><td>12</td></tr> <tr><td>中小企業金融対策事業</td><td>162,040</td></tr> <tr><td>中小企業経営安定支援事業</td><td>25</td></tr> <tr><td>起業家育成支援事業</td><td>147</td></tr> </tbody> </table>	金融対策推進事業	169	地域金融人材育成事業	12	中小企業金融対策事業	162,040	中小企業経営安定支援事業	25	起業家育成支援事業	147			
金融対策推進事業	169														
地域金融人材育成事業	12														
中小企業金融対策事業	162,040														
中小企業経営安定支援事業	25														
起業家育成支援事業	147														
雇 用 ・ 人 材	・就業支援、雇用のミスマッチの解消、技術技能の伝承	<table border="1"> <tbody> <tr><td>雇用対策事業</td><td>1,576</td></tr> <tr><td>技能技術伝承事業</td><td>297</td></tr> </tbody> </table>	雇用対策事業	1,576	技能技術伝承事業	297									
	雇用対策事業	1,576													
	技能技術伝承事業	297													
・Uターン促進システムの強化	<table border="1"> <tbody> <tr><td>人材誘導事業</td><td>382</td></tr> </tbody> </table>	人材誘導事業	382												
人材誘導事業	382														
・勤労者福祉の充実	<table border="1"> <tbody> <tr><td>飯田勤労者共済会支援事業</td><td>1,138</td></tr> <tr><td>勤労者協調融資事業</td><td>17,000</td></tr> <tr><td>勤労者支援事業</td><td>1,001</td></tr> </tbody> </table>	飯田勤労者共済会支援事業	1,138	勤労者協調融資事業	17,000	勤労者支援事業	1,001								
飯田勤労者共済会支援事業	1,138														
勤労者協調融資事業	17,000														
勤労者支援事業	1,001														

地域健康ケア計画2012

～「市民総健康」と「生涯現役」をめざして～

「地域健康ケア計画」を保健・福祉の総合的な計画と位置づけ、市のめざす健康福祉像に向けて、事業を推進します。市民一人ひとりが家族・地域が、心身ともに健康で、生き生きと光り輝き続けられるように、以下の重点プロジェクトに取り組めます。

・新規、拡充事業

ともに未来を支え合うパートナーづくり

550万円

丁寧な相談やセミナー開催、出合いの場の提供などで結婚支援に取り組めます。

- ・総合相談補助事業(199万円)
- ・結婚支援アドバイザー設置事業(351万円)

青年期

中年期

あるまじい歩こう動こう運動で健康づくり

1億1,462万円

- ・運動による健康づくり事業(28万円)
- ・環境にやさしい交通社会形成事業(430万円)
- ・やまびこマーチ開催事業(211万円)
- ・風越登山マラソン大会事業(105万円)
- ・生涯スポーツ推進事業(143万円)
- ・森林ふれあい事業(91万円)
- ・市民バス等運行事業(8,858万円)
- ・エコライフ啓蒙普及事業(291万円)
- ・天龍峡活性化事業(662万円)
- ・名桜鑑賞誘客事業(141万円)
- ・まちなか誘客促進事業(305万円)
- ・エコツーリズム推進事業(197万円)

ウォーキングを中心に身近な運動をきっかけとした健康づくりのメニューを提供します。

食育の推進

子どもたちの欠食率減少に向けた親と子への食育教室の開催、学校やPTAと連携した啓発運動を行います。

9,874万円

- ・食育推進事業(259万円)
- ・域産域消費活動支援事業(30万円)
- ・学校給食における域産域消費推進事業(38万円)
- ・家庭教育啓発推進事業(45万円)
- ・家庭教育推進事業(26万円)
- ・地域の乳幼児期親子の学習交流支援事業(163万円)
- ・地域の学齢期親子の学習交流支援事業(86万円)
- ・地域の健康学習交流支援事業(46万円)
- ・保育所保育事業(8,685万円)
- ・すこやか親子・子育て支援事業(496万円)

学童期

ライフステージごとに対象となる施策などを提示し、サポートします。

「食育・身体活動・社会啓蒙」のテーマを提案します。

生活環境の整備を進めます。

地域内のネットワークや、多様な主体と協働し、持続性のある健康づくりを行います。

家族ぐるみで取り組む「がん」対策

1億236万円

- 健康診断事業(がん検診)(1億236万円)
- ・訪問指導事業(再掲)
- ・健康福祉委員等活動事業(再掲)

がん検診の受診率向上のため、普及啓発活動を拡充します。

(退職)

健康づくり家庭訪問

7,082万円

- 訪問指導事業(176万円)
- ・健康福祉委員等活動事業(378万円)
- ・健康相談事業(455万円)
- ・国民健康保険特定健康診査(5,678万円)
- ・特定保健指導事業(395万円)

62歳の方を対象とした家庭訪問を通じ、健康づくりへの支援を行います。

高齢になっても地域で安心して暮らせるための支援

1億7,950万円

- ほいほい介護予防事業(2,796万円)
- ・生きがいデザインサービス事業(1,369万円)
- ・ほつらつ介護予防事業(761万円)
- ・認知症対策連携強化事業(650万円)
- ・高齢者健康相談事業(137万円)
- ・いきいきハビリ事業(1,184万円)
- ・高齢者の運動による健康づくり事業(42万円)
- ・高齢者クラブ育成支援事業(600万円)
- ・地域包括支援センター運営事業(9,051万円)
- ・高齢者の生きがいと健康づくり推進事業(50万円)
- ・高齢者住宅リノベーション助成事業(1,310万円)

生きがいと健康づくりを、多様な主体と連携して行い、高齢者の介護予防や認知症対策に取り組めます。

乳幼児期

子どもの健やかな発達への支援

7,850万円

- ・子ども発達総合支援事業(1,146万円)
- ・乳幼児保健事業(988万円)
- ・養育支援事業(900万円)
- ・児童発達支援センター事業(3,795万円)
- ・就学相談事業(371万円)
- ・小中連携・一貫教育推進事業(650万円)

保育園・幼稚園において「個別指導計画」を作成し、子ども一人ひとりの発達支援の充実を図ります。

めざす健康福祉像

「市民総健康」と「生涯現役」

高齢期

環境モデル都市行動計画

～「おひさま」と「もり」のエネルギーが育む低炭素な環境文化都市の創造に向けて～

主な事業の予算額 1億8,314万円
：新規、拡充事業

東日本大震災後、環境や再生可能エネルギーへの関心が高まり、様々な動きが胎動しつつあるなか、地域ぐるみの「多様な主体」の協働により、全国モデルとなるような低炭素社会の構築をめざします。2050年には温室効果ガスの排出量を70%削減するという大きな目標に向かって、環境と経済が好循環する先駆性の高い事業を統合的アプローチにより展開していきます。

タウンエコエネルギーシステムの構築 (8,326万円)

「おひさま」「もり」「みず」のエネルギーによる域産域消の推進

- ・飯田版マイクログリッドの構築・地域エネルギー供給事業体の調査研究 (117万円)
- ・市民共同小水力発電事業推進に向けた河川流量調査 (420万円)
- ・マイクロ小水力発電機開発の調査研究 (50万円)
- ・低炭素住宅の普及 (再掲)
- ・温室効果ガス排出量調査 (79万円)
- ・防犯灯のLED化 (2,239万円)
- ・太陽光発電の面的展開
 - ・メガソーラー1丁のPR (55万円)
 - ・太陽光市民共同発電 (940万円)
 - ・太陽光発電利子補給 (52万円)
 - ・太陽光発電システム設置補助 (3,000万円)
 - ・0円太陽光システム補助 (200万円)
- ・太陽熱水器設置補助 (150万円)
- ・小中学校へのペレットストーブ設置 (760万円)
- ・ペレットストーブ、薪ストーブ設置補助 (244万円)
- ・ペレット利用促進 (20万円)

公共交通と乗換えによる低炭素な移動手段の取組 (9,289万円)

山・里・街を結ぶ低炭素移動手段の構築

- ・電気自動車の普及・啓発 (163万円)
- ・自転車市民共同利用システム(レンタサイクル)の実施 (246万円)
- ・バイオディーゼル燃料車普及啓発 (21万円)
- ・地域公共交通の充実 (8,859万円)
- ・丘の上プッチーバス運行 (ゼロ予算)

低炭素で活力あふれる地域社会の形成における市民の参画と人材確保 (361万円)

低炭素社会を促す条件整備

- ・小中学校における総合教育モデル事業 (208万円)
- ・地域産食材、木材利用の推進
 - ・食の域産域消活動推進 (30万円)
 - ・学校給食における域産域消推進 (38万円)
 - ・地域材利用の普及啓発 (25万円)
- ・地球温暖化防止コーデイナーによる意識啓発 (22万円)
- ・りんご並木のエコハウス「エコカフェ」の企画運営 (ゼロ予算)
- ・エコツーリズムによる都市との交流 (30万円)
- ・カーボンオフセットを通じた都市との協働・交流 (8万円)

中心市街地における低炭素まちづくりの実践 (262万円)

民生部門での省エネの促進

- ・低炭素住宅の普及 (262万円)
- ・丘の上プッチーバスの運行 (再掲)
- ・タウンエコエネルギー街区の調査研究 (ゼロ予算)

地域ぐるみで環境に配慮した低炭素型企業活動への取組 (76万円)

環境と経済の好循環の仕組みづくり

- ・環境マネジメントシステム普及事業 (76万円)
- ・事業所が行う地域ぐるみ温暖化防止一斉行動の推進 (ゼロ予算)
- ・マイクロ小水力発電機開発の調査研究 (再掲)

中山間地域の振興にむけて

中山間地域における定住人口の減少率を抑え、交流人口を増加させるために、各事業を戦略的、総合的に展開します。
遠山郷においては、過疎地域自立促進計画に基づき地域課題への取り組みを進めます。

～ゆとりある自然と共生する暮らしで生命を育みます～

主な事業の予算額 17億2,454万円

中山間地域とは・・・

人口が概ね3,000人以下で、都市計画法による計画が予定されていない次の地区です。
・下久堅地区 (3,159人) ・上久堅地区 (1,491人)
・千代地区 (1,860人) ・龍江地区 (3,042人)
・三穂地区 (1,544人)

(遠山郷)

- ・上村地区 (過疎指定地域) (505人)
- ・南信濃地区 (過疎指定地域) (1,761人)

平成24年1月末現在住民登録人口より

生活環境基盤の整備 10億3,920万円

- 重点事業
- ・道路橋りょう整備 (3億77万円)
 - ・上村1号線、上村4号線、上村150号線ほか
 - ・地域振興住宅整備 (9,600万円)
 - ・高齢者福祉施設の整備・運営 (2,012万円)
 - ・南信濃福祉の里整備ほか
 - その他の事業
 - ・合併処理浄化槽整備 (360万円)
 - ・下水処理施設の維持管理 (1億3,339万円)
 - ・遠山簡易水道整備及び維持管理 (1億603万円)
 - ・ケーブルテレビ放送 (8,381万円)
 - ・国土調査(遠山地区) (2,623万円)
 - ・市民共同小水力発電への支援 (467万円)
 - ・公民館の耐震化 (1億7,471万円)
 - ・災害対策備蓄整備 (1,063万円)
 - ・消防体制強化及び詰所整備 (7,924万円)

地域社会の持続性の確保 7,872万円

- 重点事業
- ・中山間地域振興 (492万円)
 - ・過疎地域における定住促進 (850万円)
 - ・地区住民の定住、若者定住の促進、上村地区定住促進の支援ほか
 - ・児童クラブ、放課後こども教室 (966万円)
 - ・小・中連携一貫教育の推進 (248万円)
 - ・モデル校区へ教員を配置
 - ・教育環境の整備、学習交流施設運営 (2,199万円)
 - ・上村小学校支援、スクールバス運行
 - ・南信濃給食センター増築ほか
 - その他の事業
 - ・パワーアップ交付金 (1,964万円)
 - ・コミュニティ助成事業 (500万円)
 - ・集会所整備 (302万円)
 - ・結婚支援アドバイザーの設置 (351万円)

就業機会の確保 1億755万円

- ・観光施設の管理運営・整備 (4,471万円)
- ・上村振興公社、南信濃振興公社等への指定管理料
- ・遠山郷の観光施設改修ほか
- ・福祉企業センターの運営 (5,083万円)
- ・農林関係施設の運営 (521万円)

農地・山林の資源管理と振興 3億1,056万円

- 重点事業
- ・中山間振興プロジェクト事業 (1,244万円)
 - ・上村地区急傾斜畑土留め整備
 - ・林道整備 (1億4,301万円)
 - ・伊藤線、赤石線、御池山線、川合線、千遠線ほか
 - ・森林整備 (3,078万円)
 - ・農作物被害対策 (3,563万円)
 - その他の事業
 - ・土地改良事業 (4,319万円)
 - ・中山間地域等直接支払事業 (4,470万円)
 - ・上村体験農園施設の運営 (81万円)

公益的サービスの確保 1億4,811万円

- 重点事業
- ・市民バス等運行 (5,694万円)
 - ・遠山郷高校通学支援バスの運行
 - ・乗合バス、乗合タクシー、
 - その他の事業
 - ・診療所の運営 (5,826万円)
 - ・上村、上村歯科、三穂
 - ・上村デイサービスセンターの運営 (1,322万円)
 - ・生きがいデイサービス事業 (771万円)
 - ・社会福祉協議会活動への支援 (974万円)
 - ・有償移送サービス (205万円)
 - ・南信濃福祉研修センターの運営 (19万円)

地域資源・地域文化・自然環境の継承と保全 4,720万円

- 重点事業
- ・遠山郷観光戦略プロジェクト事業 (2,300万円)
 - ・御池山クラレター展示施設整備
 - ・南アルプスビジターセンター整備
 - ・遠山郷観光案内看板整備ほか
 - ・下栗エコーリズム (14万円)
 - ・スロウライフサミットの開催 (125万円)
 - その他の事業
 - ・ツアール・オブ・ジャパン開催事業 (1,365万円)
 - ・ジオパーク解説板の設置 (150万円)
 - ・文化施設運営 (478万円)
 - ・伝統文化の保存伝承 (185万円)
 - ・秋葉街道信遠ネットワーク支援 (33万円)
 - ・南アルプス世界遺産登録推進負担金 (70万円)

：新規、拡充事業

中心市街地活性化基本計画 事業の概要

主な事業の予算額 6億4,014万円

飯田市中心市街地活性化基本計画では、5つの基本方針と2つの目標を掲げ、中心市街地活性化の実現に向けて事業を展開しています。
計画期間：平成20年7月～25年3月

基本方針

地域固有の
価値の創造

複合的な視点
での事業実施

さらなる市民
の力の集約
集中化

アクセスしや
すい都市交
通基盤整備

人の暮らしに
あった効率よ
い機能再編

目 標

人々の交流
による賑わ
いの回復

環境に配慮
した安心安
全な暮らし
の実現

市街地の整備改善 4億4,462万円

- ・ 歩道整備及び道路改良等 [3億4,860万円]
安心・安全な交通のための歩行道整備
- ・ 公園整備事業 [8,702万円]
中央公園(東和地区)、扇町公園(動物園施設)の整備
- ・ コミュニティ空間整備事業 [900万円]
りんご並木に隣接したポケットパークの整備

都市福祉施設の整備 5,993万円

- 旧飯田測候所整備活用事業 [5,993万円]
トイレ、園路、駐車場などの整備

公共交通機関の利便性の増進 724万円

- ・ 環境配慮型まちづくり事業 [724万円]
自転車市民共同利用推進事業
21世紀環境共生型モデル住宅の管理・運営

商業の活性化 1億2,835万円

- ・ りんご並木にぎわいづくり事業 [315万円]
歩行者天国や各種イベントによるにぎわいの創出
- ・ まちなか誘客促進事業 [825万円]
飯田観光ガイドの会などと協働のまち歩き観光の促進
- ・ まちあるき手作りマップの作成 [66万円]
- ・ 名桜鑑賞誘客事業 [141万円]
桜並木などのライトアップ
- ・ 飯田りんごん開催事業 [675万円]
- ・ 南信州獅子舞フェスティバル開催事業 [150万円]
- ・ 飯田人形劇フェスタ開催事業 [2,300万円]
- ・ 人形劇のまちづくりの推進 [4,065千円]
川本喜八郎人形美術館の運営など
- ・ ツアー・オブ・ジャパン開催事業 [1,365万円]
- ・ 文化的・商業的イベント実施事業 [2,511万円]
オーケストラと友に音楽祭、やまびこマーチなどの開催
- ・ 空き店舗の活用と起業支援 [152万円]
- ・ 商業活性化支援事業 [240万円]
一店逸品運動の強化、商店街共同施設補修等の支援
- ・ 南信州食文化マーケットの創設 [30万円]
地域域消の推進

：新規、拡充事業

5 平成24年度当初予算における行財政改革

行財政改革による財源捻出		単位:千円	
歳入確保		11,437	
・ 事業受託収入、土地貸付料、古紙・古鉄売却益の増額確保 など			
経費節減		455,241	
・ 事務事業の見直し等による経費削減(主な取組の計)	237,443		
・ 補助金及び負担金の見直し(52事業)	144,171		
・ 特別会計等への繰出金・負担金等の削減(5会計)	73,627		
効果総額		466,678	
【参考】予算要求基準設定時におけるシーリングによる削減目標額		299,777	
市税収入等の減少と社会保障費の自然増や政策的経費の増加に対応するため目標として設定した額			
行財政改革の取組により、医療、社会保障関係経費や災害対策経費の増加に対応			
(参考)経費が増加した主な施策		単位:千円	
施策名	24年度	23年度	増加額
32 医療の充実	3,829,731	3,732,512	97,219
34 障害者福祉の充実	2,262,124	1,899,485	362,639
36 生活困難者の自立及び支援	1,670,518	1,625,347	45,171
41 災害対策の推進	2,210,865	1,471,655	739,210

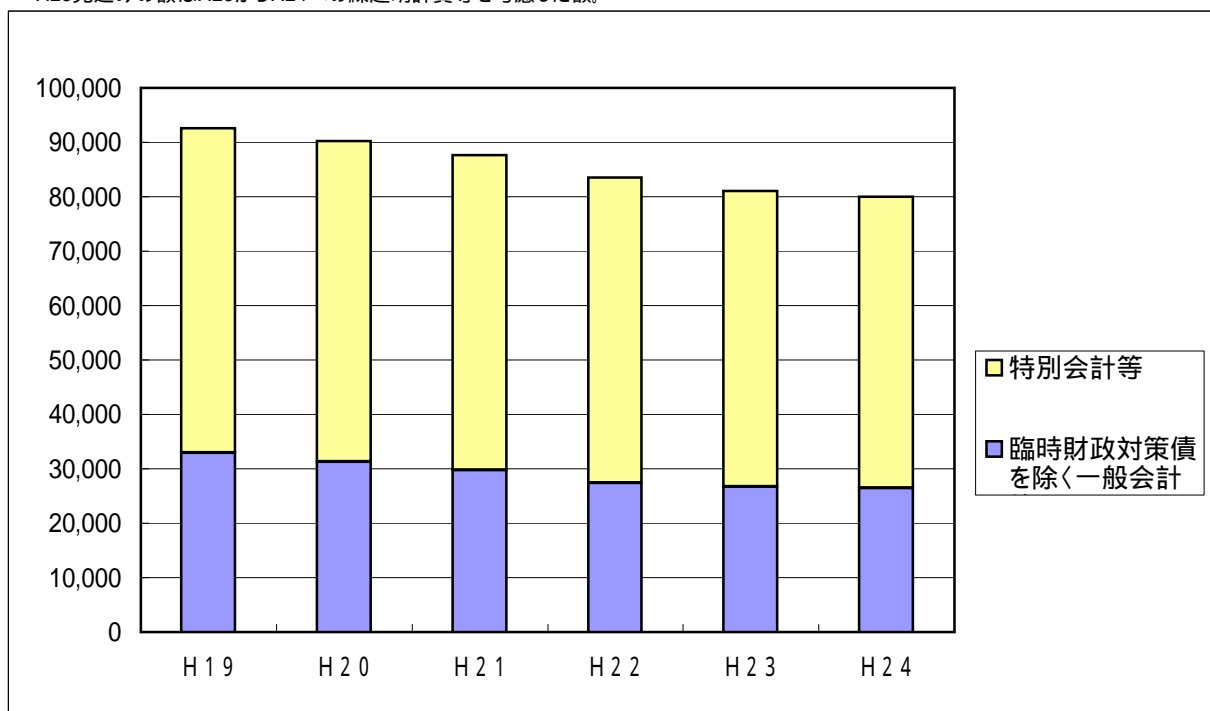
地方債残高、基金残高の見込み	
地方債残高 (49ページに過去の推移、見込みを掲載)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般会計、特別会計ともに地方債(借金)残高の抑制に努めており、24年度は23年度と比較し臨時財政対策債を除き約9億7千万円減少し、約800億5千万円になる見込みです。 ・ 財政運営目標では、後期基本計画最終年度の28年度末で、臨時財政対策債を除き700億円以内に削減することとしており、24年度当初予算もその計画に沿っています。 	
臨時財政対策債:49ページ参照	
一般会計基金残高 (50ページに過去の推移、見込みを掲載)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基金のうち特に主要4基金を各年度の財源不足等の調整として活用しており、24年度は約8億8千万円取り崩す予算で、残高が約42億6千万円となる見込みです。 ・ 財政運営目標では残高を30億円程度以上確保することとしています。 	

地方債残高の推移、見込み

単位:百万円

	H19 決算	H20 決算	H21 決算	H22 決算	H23 見込み	H24 予算
一般会計	41,816	40,722	40,202	39,903	40,631	41,755
臨時財政対策債	8,873	9,466	10,484	12,438	13,886	15,252
臨時財政対策債を除く一般会計債	32,943	31,256	29,718	27,465	26,745	26,504
特別会計等	59,597	59,024	57,878	56,042	54,278	53,546
簡易水道事業	3,724	3,745	3,721	3,562	693	657
農業集落排水事業	6,276	6,145				
下水道事業	31,721	31,872	37,240	36,148	35,123	33,976
介護老人保健施設	10	8	5	3		
ケーブルテレビ放送事業	380	361	331	290	249	207
病院事業	10,455	10,007	9,869	9,533	9,265	9,958
水道事業	7,031	6,888	6,711	6,506	8,948	8,748
飯田市合計	101,413	99,747	98,079	95,945	94,908	95,301
臨時財政対策債を除く計	92,540	90,280	87,596	83,507	81,023	80,050
臨時財政対策債除く対前年度比	2,335	2,260	2,684	4,089	2,484	973

表示単位未満四捨五入。各項目と合計は一致しない場合がある。
H23見込みの額はH23からH24への繰越明許費等を考慮した額。



一般会計、特別会計ともに、継続的に地方債残高の抑制に努めています。交付税制度の財源不足を補てんする臨時財政対策債を除くと、平成23年度末は前期基本計画期間前の平成18年度末と比較して約138億6千万円減少し、約810億2千万円になる見込みです。

平成24年度は、一般会計では庁舎整備事業や公民館耐震化事業、特別会計等では市立病院第3次整備事業などで地方債の発行が増加しますが、飯田市全体とすれば返済の方が多いため、地方債残高は約9億7千万円減少し、約800億5千万円になる見込みです。

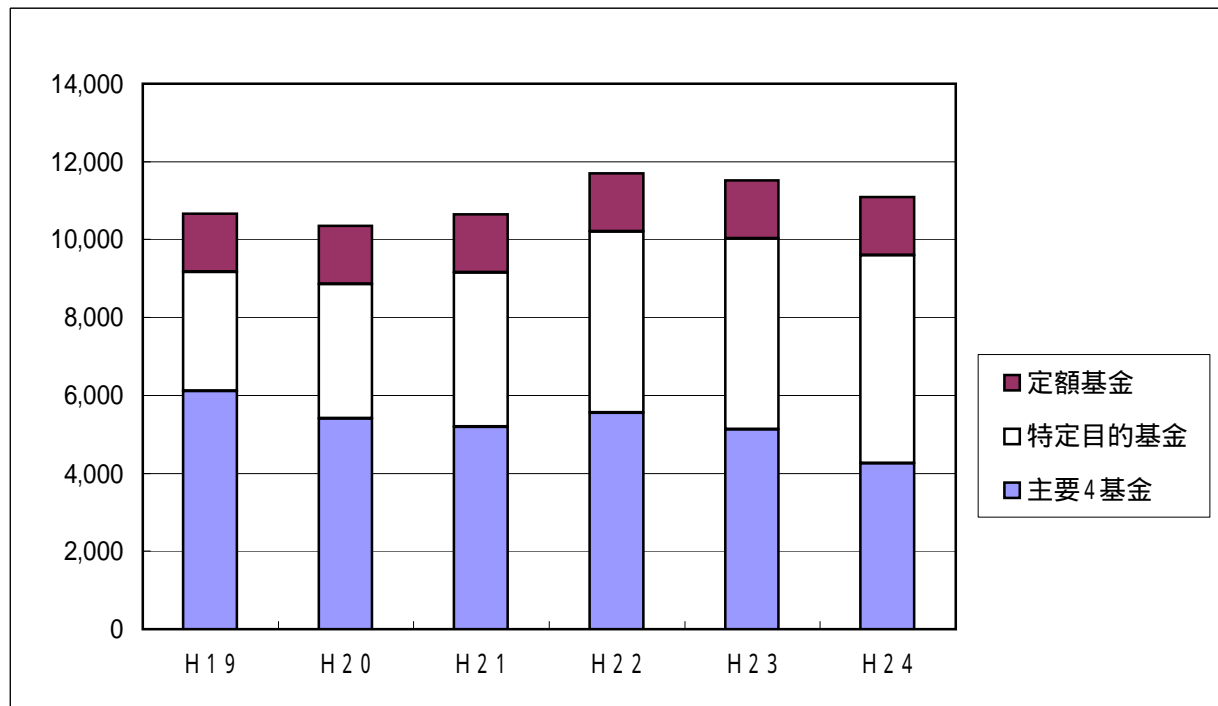
臨時財政対策債: 交付税制度の財源不足に対応して発行する起債で、発行額は国税の状況により決定され、償還時に全額交付税措置されることから、当市の起債残高の目標には含めないこととしています。

基金残高の推移、見込み(一般会計)

単位:百万円

	H19 決算	H20 決算	H21 決算	H22 決算	H23 見込み	H24 予算
主要4基金	6,114	5,400	5,185	5,555	5,134	4,256
財政調整基金	2,035	1,710	1,612	1,963	1,733	1,333
減債基金	1,966	1,578	1,435	1,448	1,351	1,151
公共施設等整備基金	1,083	1,091	1,098	1,104	1,006	806
ふるさと基金	1,031	1,020	1,039	1,040	1,044	966
主要4基金対前年度比	77	714	215	370	421	878
その他特定目的基金	3,056	3,465	3,967	4,648	4,893	5,337
庁舎建設基金	2,471	2,491	2,498	2,497	2,427	2,335
地域振興基金	0	200	500	800	1,100	1,400
リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金	0	0	0	300	601	901
その他	584	774	969	1,051	765	702
定額基金	1,491	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492
一般会計基金合計	10,661	10,357	10,643	11,695	11,519	11,086
対前年度比	548	304	286	1,052	176	433

表示単位未満四捨五入。各項目と合計は一致しない場合がある。



基金のうち、主要4基金(財政調整基金、減債基金、公共施設等整備基金、ふるさと基金)は、各年度の財源不足等の調整として活用しています。前期基本計画期間中の財政運営目標では、平成23年度末時点で30億円程度以上を確保する計画でしたが、その目標は達成できる見通しとなっています。24年度から28年度の後期基本計画期間中も、同じく残高を30億円程度以上確保する目標を持っています。

平成24年度は景気の先行きが不透明で、特に市税収入の見通しが厳しいことから、主要4基金を約8億8千万円取り崩す予算となっています。

その他特定目的基金では、地域振興基金とリニア中央新幹線飯田駅整備推進基金に各3億円積み立てることとしており、一般会計基金総額では、23年度末残高見込みから約4億3千万円減少し、約110億9千万円となる見込みです。

別表 負担金・補助金等の見直し

単位:千円

主管課	細々目名	項目	H24予算	H23予算	差額	備考
人事課	職員研修費	各種研修会負担金	740	937	197	経費節減
税務課	賦課費	研修会参加負担金	578	600	22	経費節減
納税課	徴収費	研修会参加負担金	189	270	81	経費節減
上村自治振興センター	上村観光施設管理費	ふるさと情報プラザ負担金	0	12	12	事業見直しにより廃止
企画課	企画調整費	各種研修会会議参加負担金	12	24	12	経費節減
企画課	大学とのネットワーク構築事業費	大学連携事業負担金	1,860	2,000	140	経費節減
企画課	三遠南信地域交流事業費	各種会議負担金	6	42	36	経費節減
男女共同参画課	消費生活推進事業費	みんなの生活展共催負担金	120	170	50	事業見直しにより削減
男女共同参画課	消費生活推進事業費	リサイクル等実践事業負担金	0	55	55	事業見直しにより廃止
男女共同参画課	消費生活推進事業費	飯田消費者の会補助金	40	50	10	事業見直しにより削減
男女共同参画課	人権尊重・啓発推進事業費	人権教育啓発政策研究会負担金	0	3	3	事業見直しにより廃止
福祉課	福祉教育推進事業費	福祉教育推進事業補助金	1,136	1,222	86	事業見直しにより削減
福祉課	障害者福祉一般経費	研修会負担金	15	45	30	経費節減
子育て支援課	次世代育成支援行動計画推進事業費	子育て子育て応援事業補助金	500	1,000	500	事業見直しにより削減
環境課	環境教育推進事業費	環境フェア負担金	584	691	107	経費節減
地球温暖化対策課	エコライフ啓発普及事業費	環境活動事業補助金	100	200	100	事業見直しにより削減
産業振興支援課	雇用対策事業費	雇用奨励補助金	0	100,000	100,000	事業見直しにより廃止
産業振興支援課	雇用対策事業費	雇用奨励補助金他町村負担金	0	20,000	20,000	事業見直しにより廃止
農業課	新規就農者支援事業費	新規就農者支援事業補助金	4,395	11,135	6,740	事業見直しにより削減
農業課	域産域消事業者活動支援事業費	食の域産域消活動推進協議会負担金	0	500	500	事業見直しにより廃止
農業課	農地利用集積事業費	農地利用集積円滑化団体活動支援事業交付金	0	800	800	事業見直しにより廃止
農業課	果樹・野菜等振興事業費	養液土耕栽培施設導入補助金	0	190	190	事業見直しにより廃止
農業課	人と環境にやさしい農業推進事業費	園芸振興対策委員会負担金	0	397	397	事業見直しにより廃止
農業課	水田農業推進事業費	飯田市水田農業協議会補助金	650	800	150	経費節減
農業課	農作物マーケティング活動支援事業費	農産物マーケティング活動支援事業補助金	600	700	100	経費節減
農業課	市田柿ブランド推進プロジェクト事業費	マーケティング活動支援事業補助金	0	1,000	1,000	事業見直しにより廃止
農業課	南信州牛ブランド推進事業費	南信州牛ブランド推進協議会負担金	363	390	27	経費節減

主管課	細々目名	項目	H24予算	H23予算	差額	備考
林務課	森林ふれあい事業費	育樹祭負担金	270	297	27	経費節減
林務課	森林ふれあい事業費	野底山森林公園まつり負担金	637	840	203	経費節減
商業・市街地活性化課	商工会議所活動運営補助事業費	商業振興事業補助金(飯田商工会議所)	31,157	32,797	1,640	事業見直しにより削減
商業・市街地活性化課	商業振興一般経費	各種会議負担金	6	12	6	経費節減
商業・市街地活性化課	中心市街地活性化事業推進事務費	中心市街地活性化協会負担金	1,350	1,500	150	事業見直しにより削減
観光課	天龍峡活性化事業費	天龍峡観光イベント実行委員会負担金	400	700	300	事業見直しにより削減
工業課	EMCシンポジウム開催事業費	EMCシンポジウム開催負担金	372	400	28	経費節減
工業課	飯田産業技術大学事業費	飯田産業技術大学開催事業負担金	2,651	2,850	199	経費節減
工業課	地域産品ブランド化事業費	地域産品ブランド化事業負担金	3,679	3,956	277	経費節減
工業課	ものづくり高度人材育成事業費	ものづくり高度人材育成支援事業補助金	0	300	300	事業見直しにより廃止
建設管理課	農業基盤整備資金償還補助事業費	農業基盤整備資金償還補助金	188,255	194,049	5,794	事業見直しにより削減
建設管理課	農地保全型簡易基盤整備事業費	簡易基盤整備事業補助金	2,070	2,300	230	事業見直しにより削減
建設管理課	事務費	研修会負担金	0	60	60	事業見直しにより廃止
建設管理課	河川関係協会負担金	中央構造線サイクリング大会負担金	0	300	300	事業見直しにより廃止
会計課	会計管理費	研修会参加負担金	122	153	31	経費節減
学校教育課	小学校教育振興一般経費	会議出席負担金	10	20	10	経費節減
生涯学習・スポーツ課	社会教育一般経費	県視聴覚教育協議会負担金	0	13	13	事業見直しにより廃止
生涯学習・スポーツ課	青少年育成センター事業費	全国青少年補導センター連絡協議会負担金	0	2	2	事業見直しにより廃止
生涯学習・スポーツ課	青少年育成センター事業費	関東甲信越静地区青少年補導センター連絡協議会負担金	0	2	2	事業見直しにより廃止
生涯学習・スポーツ課	60歳以上ソフボール大会開催事業費	信州飯田60歳以上ソフボール大会実行委員会負担金	200	214	14	経費節減
市公民館	公民館管理・運営費	19市公民館運営協議会負担金	0	7	7	事業見直しにより廃止
市公民館	公民館事業費	市成人式補助金	2,278	2,450	172	経費節減
文化会館	舞台芸術鑑賞事業費	舞台芸術鑑賞事業負担金	4,500	7,000	2,500	事業見直しにより削減
文化会館	市民舞台芸術創造支援事業費	市民舞台芸術創造支援事業負担金	1,400	1,900	500	事業見直しにより削減
監査委員事務局	監査委員費	研修参加負担金	122	183	61	経費節減
		合計	251,367	395,538	144,171	